

報告資料3

令和5年度昭島市立学校学校経営重点計画（教育推進計画）について

1 目的

- ・各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的に改善を図ること。
- ・各学校が、自己評価及び学校関係者評価の実施とその結果の説明・公表により、保護者、地域住民から自らの教育活動その他の学校運営に対する理解と参画を得て、信頼される開かれた学校づくりを進めること。
- ・教育委員会が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の必要な措置を講じることにより、教育の質を保証し、その向上を図ること。

2 スケジュール

学期	学 校 の 取 組		教育委員会事務局 の取組
	自己評価	学校関係者評価委員会 (学校評議員会)	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○学校経営方針の確認 ○学校評価計画の作成・ホームページへの公表 <ul style="list-style-type: none"> ○自己評価（中間）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評議員（学校関係者評価委員）の選任 ○第1回学校評議員会 ・学校経営方針・学校評価計画の説明 ○学校関係者評価の実施 ・授業参観、行事参観等 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校評価計画の受付・とりまとめ ○教育委員会への前年度学校評価結果の報告と今年度の評価計画の報告
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○自己評価（中間）の提出 ○児童・生徒、保護者アンケートの実施 ○教育課程届出説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校関係者評価の実施 ・授業参観、行事参観等 ○第2回学校評議員会 ・自己評価（中間）報告 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己評価（中間）の受付 ○教育課程届出説明会
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○自己評価（年度末）の実施 ○教育課程の作成・提出 <ul style="list-style-type: none"> ○学校評価結果報告書の提出・ホームページへの公表 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校関係者評価の実施 ・授業参観等 ○第3回学校評議員会 ・自己評価（年度末）報告 ・学校関係者評価のとりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育課程届出相談・自己評価結果ヒアリング ○教育課程届出受付 ○学校評価結果報告書受付・とりまとめ ○教育委員会への報告（翌年度）

3 各学校の計画

別紙による

学校教育目標	◎よく考える子 ○思いやりのある子 ○健康で明るい子	【目指す学校像】	○子供たちが、安全・安心に楽しく過ごせる学校 ○家庭・地域と共にある学校 ○子供たちが、学ぶ喜びを実感できる学校
		【目指す児童・生徒像】	○自ら考え、主体的に学ぶ子供 ○互いを尊重し、思いやりのある言動をとることができる子供 ○心身ともに健康で、活力のある子供
		【目指す教師像】	○人権感覚を磨き、子供を大切にする教師 ○常に向上心を持ち、指導力向上に努める教師 ○公務員としての自覚を持ち、信頼される教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	学ぶ楽しさを実感できる授業改善の推進 日常の指導の充実	基礎的・基本的な学習内容の確実な定着	○指導と評価の一体化した授業 ○タブレット端末を活用した授業実践 ○学力調査の結果の分析及び授業改善推進プランの作成・実行 ○朝学習、家庭学習の充実	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が授業が分かると回答						
			3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が授業が分かると回答							
			2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が授業が分かると回答							
		1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が授業を工夫していると回答								
		読書に関する指導や読書の習慣化への取組を日常化した読書活動の充実	○朝読書の質の向上 ○読書月間の取組の充実 ○図書支援員の有効活用 ○定期的な意識調査の実施	4 4項目全て取り組むことができた		4 95%以上の児童が1～2時間以上の読書をしていると回答						
			3 3項目は取り組むことができた		3 85%～90%未満の児童が1～2時間以上の読書をしていると回答							
			2 2項目は取り組むことができた		2 80%～85%未満の児童が1～2時間以上の読書をしていると回答							
		1 1項目は取り組むことができた		1 80%未満の児童が1～2時間以上の読書をしていると回答								
		多様性に応じた指導、インクルーシブ教育の推進	○校内委員会の充実 ○大空教員との共同実践 ○ユニバーサルデザインを意識した環境づくり ○障害理解の推進(研修)	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が授業にすすんで取り組んでいると回答						
3 3項目は取り組むことができた			3 80%～90%未満の児童が授業にすすんで取り組んでいると回答									
2 2項目は取り組むことができた			2 70%～80%未満の児童が授業にすすんで取り組んでいると回答									
1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が授業にすすんで取り組んでいると回答										
豊かな心	自然体験活動や福祉体験、勤労体験活動等の豊かな体験の場を設定し、人と関わり合いの中で、子供の内面を育てる道徳的な指導の実践	道徳全体計画、年間計画の見直しと「特別の教科 道徳」の授業改善と充実	○教職員同士による授業観察 ○価値項目を明確にし、児童の変容を見取る ○年間指導計画の確実な実施 ○全教育活動を通じた道徳教育の実施	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答						
			3 3項目は取り組むことができた		3 85%～90%未満の児童が自分や友達を大切にしていると回答							
			2 2項目は取り組むことができた		2 80～85%未満の児童が自分や友達を大切にしていると回答							
		1 1項目は取り組むことができた		1 80%未満の児童が自分や友達を大切にしていると回答								
		いじめの未然防止と早期発見、早期対応を推進し、安全で安心な学校の実現	○毎学期のアンケートを生かし、スクールカウンセラーや専門機関と連携し、いじめ・不登校0の実現	4 アンケート実施後の個別対応100%		4 不登校(傾向を含む)人数0人						
			3 アンケート実施後の個別対応95%		3 1人							
			2 アンケート実施後の個別対応90%		2 2人							
		1 アンケート実施後の個別対応85%		1 3人								
		学校行事等を通して異学年間の交流を深め、豊かな人間性の育成	○交流体験活動の実施 ○実践的体験活動の実施 ○栽培体験学習の実施 ○縦割り活動の充実	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が学校が楽しいと回答						
3 3項目は取り組むことができた			3 80%～90%未満の児童が学校が楽しいと回答									
2 2項目は取り組むことができた			2 70%～80%未満の児童が学校が楽しいと回答									
1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が学校が楽しいと回答										
健やかな体	様々な運動を体験させて、その特性に触れた運動技能を身に付けさせる体力向上の実践及び健康教育・食育の推進	学年や学級、異年齢集団での遊びの奨励	○休み時間の外遊びの奨励 ○運動に親しみやすい環境整備	4 毎週子供たちと一緒に遊ぶ時間の確保3回以上		4 90%以上の児童が遊んだり体を動かしたりと回答						
			3 2回		3 80%～90%未満の児童が遊んだり体を動かしたりと回答							
			2 1回		2 70%～80%未満の児童が遊んだり体を動かしたりと回答							
		1 0回		1 70%未満の児童が遊んだり体を動かしたりと回答								
		年間を通じた体力向上への取組(「元気アップガイドブック」等の活用)	○「元気アップガイドブック」の活用及び「グッドモーニング60分」への取組 ○運動の特性を生かす体育授業改善 ○めあてが明確な学習の展開 ○オリンピック・パラリンピック大会後のレガシーを生かした取組	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の家庭が体力向上に満足と回答						
			3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の家庭が体力向上に満足と回答							
			2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の家庭が体力向上に満足と回答							
		1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の家庭が体力向上に満足と回答								
		食育の充実	○ランチルームの計画的な有効活用 ○栄養教諭や共同調理場と連携した食育の推進	4 年間で食育に関する授業の実施3回以上		4 年間の残菜率7%						
3 2回			3 年間の残菜率8%									
2 1回			2 年間の残菜率9%									
1 0回		1 年間の残菜率10%										
輝く未来	人権尊重の精神を基調として心身ともに健康な児童の育成を目指し、自他の大切さを認め、人権課題について学び、権利と義務、自由と責任についての認識を深める。また、児童が未来を生き抜く力の育成	一人一人のよさを生かし、意欲とまとまりのある学級集団づくり	○学級満足度調査「Q-U」の結果を有効に生かした児童理解 ○学級満足度調査「Q-U」の結果を有効に生かした学級づくり ○学級満足度調査「Q-U」の結果を有効に生かした課題の把握・改善 ○学級経営の振り返り・評価・改善	4 4項目全て取り組むことができた		4 QUの結果で各学級の要支援群0人						
			3 3項目は取り組むことができた		3 1人							
			2 2項目は取り組むことができた		2 2人							
		1 1項目は取り組むことができた		1 3人								
		学級活動を中心に、全教育活動におけるキャリア教育の充実	○学校生活への適応 ○仲間づくり、集団の結束 ○自ら役割の自覚 ○年間指導計画に応じたキャリア教育の実践	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が得意・ものを考えたと回答						
			3 3項目は取り組むことができた		3 80%～90%未満の児童が得意・ものを考えたと回答							
			2 2項目は取り組むことができた		2 70%～80%未満の児童が得意・ものを考えたと回答							
		1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が得意・ものを考えたと回答								
		保護者・地域と連携し、様々な活動を通して、将来への希望をもたせる	○地域人材を活用した取組の充実 ○家庭訪問・個人面談の実施 ○専門機関との連携 ○PTA活動への理解と協力	4 4項目全て取り組むことができた		4 90%以上の児童が将来について考えたと回答						
3 3項目は取り組むことができた			3 80%～90%未満の児童が将来について考えたと回答									
2 2項目は取り組むことができた			2 70%～80%未満の児童が将来について考えたと回答									
1 1項目は取り組むことができた		1 70%未満の児童が将来について考えたと回答										

学校教育目標	○ 助け合う子 ◎ 考える子【重点目標】 ○ きたえる子	【目指す学校像】	○児童が「学びの自覚」を得られる学校 ○児童が「協働意識」をもてる学校 ○児童が「心と体の元気」を感じる学校 ○児童が「なりたい自分」を目指す学校
		【目指す児童・生徒像】	○学が楽しさを知り、主体的に学ぼうとする子ども ○自他を大切に、しなやかに共に伸びようとする子ども ○心身ともに健康で、たくましく生きようとする子ども ○「なりたい自分」の実現を目指し、自己決定ができる子ども
		【目指す教師像】	○温かな教育をする教師 ○子どもを第一に考えて思考する教師 ○共成小の教育に貢献する教師(ラストマンとして) ○マネジメントできる教師(カリキュラム・働き方)

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	児童が主体的に学ぶ学習者中心の授業改善により、「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図る。	「個別最適な学び」を意識した授業改善。	・「指導の個別化」 ・「学習の個性化」 ・個に応じた指導 ・特別支援の視点	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 何を学習するのか理解している…8割以上 3 何を学習するのか理解している…7割以上 2 何を学習するのか理解している…6割以上 1 何を学習するのか理解している児童が6割未満						
		「協働的な学び」を意識した授業改善。	・考えを共有する場の設定 ・児童同士の教え合いの場 ・ICTの効果的活用 ・多様な他者との関わり	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 友達と考えを共有することが楽しい…8割以上 3 友達と考えを共有することが楽しい…7割以上 2 友達と考えを共有することが楽しい…6割以上 1 友達と考えを共有する楽しさを感じている児童が6割未満						
		学ぶことの楽しさと「学びの自覚」を得られる授業づくり。	・導入の工夫 ・1時間1単元の見通し ・1時間1単元の学びの自覚 ・スモールステップで評価	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 楽しく学習でき、学習したことが分かる…8割以上 3 楽しく学習でき、学習したことが分かる…7割以上 2 楽しく学習でき、学習したことが分かる…6割以上 1 楽しく学習でき、学習したことが分かる児童が6割未満						
		発達段階に応じた「自律型学習者」を育てる授業づくり。	・教師のファシリテーション ・学び方の指導 ・自己選択の場の設定 ・自主学習の取組	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 自分で決めた学習を進めることができる…8割以上 3 自分で決めた学習を進めることができる…7割以上 2 自分で決めた学習を進めることができる…6割以上 1 自分で決めた学習を進めることができる児童が6割未満						
豊かな心	児童が自尊感情を持ち、安心な環境の中で、自他を大切にしながら協働できる学校を創る。	全ての児童にとっての「安心基地・居場所づくり」。	・SOSの出し方指導 ・いじめ未然防止早期解決 ・相談しやすい雰囲気 ・個別の配慮・支援の充実	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 学校で安心して学習・生活できている…8割以上 3 学校で安心して学習・生活できている…7割以上 2 学校で安心して学習・生活できている…6割以上 1 学校で安心して学習・生活できている児童が6割未満						
		互いに認め合い、自他を尊重する人権感覚の醸成。	・友達の良いところ探し ・感謝を伝え合う関係 ・道徳授業の質の向上 ・「コグトレ」認知機能強化	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 自分も相手も大切にしている…8割以上 3 自分も相手も大切にしている…7割以上 2 自分も相手も大切にしている…6割以上 1 自分も相手も大切にしている児童が6割未満						
		他者をつながり、協働する喜びの実感。	・やさしい言葉の浸透 ・挨拶 ありがとう アイコンタクト ・児童間交流による成功体験 ・児童集会活動の充実	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 みんなと一緒に活動することが楽しい…8割以上 3 みんなと一緒に活動することが楽しい…7割以上 2 みんなと一緒に活動することが楽しい…6割以上 1 みんなと一緒に活動する楽しさを感じている児童が6割未満						
健やかな体	児童が自分の「心と体の元気」を感じながら、体力向上と健康について考え実践する態度を育む。	運動する楽しさと体力向上を実感できる授業づくりと日常の運動推進。	・共成サーキットの取組 ・元気アップガイドブック活用 ・体育講師の有効活用 ・運動遊びの充実	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 体力が付いてきている実感…8割以上 3 体力が付いてきている実感…7割以上 2 体力が付いてきている実感…6割以上 1 体力が付いてきている実感がある児童が6割未満						
		望ましい生活習慣と安全な生活のための実践的態度の育成。	・家庭と連携したGM60分 ・食育教育の充実 ・安全指導の充実 ・児童の危険回避能力向上	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 基本的な生活習慣が身に付いている…8割以上 3 基本的な生活習慣が身に付いている…7割以上 2 基本的な生活習慣が身に付いている…6割以上 1 基本的な生活習慣が身に付いている児童が6割未満						
		しなやかで折れない心(レジリエンス)の醸成。	・命の教室 ・ストレス対処法 ・前向きな言葉かけ ・心のもち方指導	4 全教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。 3 9割の教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。 2 8割の教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。 1 7割の教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。		4 困ったときに前向きな気持ちをもてる…8割以上 3 困ったときに前向きな気持ちをもてる…7割以上 2 困ったときに前向きな気持ちをもてる…6割以上 1 困ったときに前向きな気持ちをもてる児童が6割未満						
輝く未来	認め合いのある温かな集団の中で、児童が自己のよさを実感し、自己決定しながら「なりたい自分」を目指す学校を創る。	児童の主体的に学校や学級をよりよくしようとする力の育成。	・一人一人の活躍の場 ・学級会活動の充実 ・主体性を実感できる行事 ・共成会議や実行委員会	4 全教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。 3 9割の教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。 2 8割の教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。 1 7割の教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。		4 学校や学級で役に立っている…8割以上 3 学校や学級で役に立っている…7割以上 2 学校や学級で役に立っている…6割以上 1 学校や学級で役に立っていると感じている児童が6割未満						
		温かく、共感的な人間関係に支えられた望ましい学級集団づくり。	・学級ルール・規律の徹底 ・安心して挑戦できる風土 ・2回QUの結果活用 ・SSTやP・Aの活用	4 全学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。 3 9割の学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。 2 8割の学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。 1 7割の学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。		4 クラスは楽しい…8割以上 3 クラスは楽しい…7割以上 2 クラスは楽しい…6割以上 1 クラスが楽しいと感じている児童が6割未満						
		「なりたい自分」の実現に向け、自己選択・自己決定できる力の向上。	・キャリアアルバムの活用 ・自己選択の場の設定 ・成功体験の積み上げ ・下学年のモデルとしての自覚	4 全教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。 3 9割の教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。 2 8割の教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。 1 7割の教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。		4 自分で決めて行動できる…8割以上 3 自分で決めて行動できる…7割以上 2 自分で決めて行動できる…6割以上 1 自分で決めて行動できる児童が6割未満						

学校教育目標	○ よく考える子ども ○ けんこうな子ども ○ すずんで働く子ども ◎ 思いやりのある子ども	【目指す学校像】	職員が組織的に協働して、児童が主体的に活動し、生涯学習の基礎を確実に身に付け、家庭・地域の信託に応える学校
		【目指す児童・生徒像】	未来の創り手として、自ら考え、創造力・表現力に富み、互いを尊重し人の為に尽くす、心身共に健康で活力に満ちた子供
		【目指す教師像】	児童・保護者・地域の願いを受け止め、熱い心と志を持ち、変革に臆することなく、使命と役割を遂行し、結果に責任を持つ教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	自ら学びに向かい、創造力・表現力に富み、正解のない課題に納得解を導く子の育成	主体的に学びに向かう力の涵養とともに、学習習慣の確立	「学びのすすめ」「自主学習ノート」「寺子屋」の推進等、授業と家庭学習との連携強化	4 寺子屋…実施回数90%以上		4 学年×10分の家庭学習…90%以上						
				3 寺子屋…実施回数80%以上		3 学年×10分の家庭学習…80%以上						
				2 寺子屋…実施回数70%以上		2 学年×10分の家庭学習…70%以上						
		生きて働く基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得	UDやICT、授業スタイルやノートの統一、板書や発問の工夫等、効果的な学習指導	4 教科でのICT活用…90%以上の授業		4 診断シート正答数半数未満…10%未満		3 診断シート正答数半数未満…20%未満				
				3 教科でのICT活用…80%以上の授業		2 診断シート正答数半数未満…30%未満						
				2 教科でのICT活用…70%以上の授業		1 診断シート正答数半数未満…30%以上						
		未知の課題に納得解を導き、新たな価値を創造する力の育成	「探求ノート」を活用した課題解決等、自ら考え判断し表現する学習と深い学びの重視	4 探求ノートの活用…年20回以上		4 主体的に課題解決…90%以上		3 主体的に課題解決…80%以上				
				3 探求ノートの活用…年10回以上		2 主体的に課題解決…70%以上						
				2 探求ノートの活用…年5回以上		1 主体的に課題解決…70%未満						
豊かな心	認知機能を高め、自分も他の人も尊重し、敬意をもって大切にできる心豊かな子の育成	個性を生かし、相互の信頼関係を深め、自己有用感の醸成	「h-QU」の結果を生かした児童集会や縦割り班活動等、異年齢集団の活動の推進	4 異学年活動…実施率90%以上		4 社会通念上のいじめ…0~5件						
				3 異学年活動…実施率80%以上		3 社会通念上のいじめ…6~15件						
				2 異学年活動…実施率70%以上		2 社会通念上のいじめ…16~30件						
		認知機能を高め、自己共に敬意をもって関係する力の育成	「コグトレ」や学級活動の工夫による認知機能や感情統制、やり抜く力等の重視	4 コグトレ…実施率90%以上		4 認知機能の向上…90%以上の児童		3 認知機能の向上…90%以上の児童				
				3 コグトレ…実施率80%以上		2 認知機能の向上…70%以上の児童						
				2 コグトレ…実施率70%以上		1 認知機能の向上…70%未満の児童						
		自他を大切にし、よく生きる、内面に根ざした道徳性の涵養	問題解決的あるいは体験を通じた発問構成の工夫、広い視野で考え議論する道徳	4 考え議論する道徳…実施率90%以上		4 自分事として考える…80%以上の児童		3 自分事として考える…70%以上の児童				
				3 考え議論する道徳…実施率80%以上		2 自分事として考える…60%以上の児童						
				2 考え議論する道徳…実施率70%以上		1 自分事として考える…60%未満の児童						
健やかな体	基本的な生活習慣を身に付け、運動に親しみ、心身共に健康で活力に満ちた子の育成	新しい生活様式に基づき、人の命を守る意識と行動力の育成	「グッドモーニング60分」等、家庭との協働を強化し、感染防止と新しい生活様式の定着	4 グッドモーニングの取組…90%以上の児童		4 病欠児童…1日の平均0~3人						
				3 グッドモーニングの取組…80%以上の児童		3 病欠児童…1日の平均4~7人						
				2 グッドモーニングの取組…70%以上の児童		2 病欠児童…1日の平均8~11人						
		基礎的な体力の向上と生涯に渡り運動に親しむ資質能力の向上	「元気アップガイドブック」を活用した運動習慣につながる授業の工夫、家庭との連携協力	4 元気アップの取組…18項目以上		4 運動することが楽しい…90%以上の児童		3 運動することが楽しい…80%以上の児童				
				3 元気アップの取組…14項目以上		2 運動することが楽しい…70%以上の児童						
				2 元気アップの取組…10項目以上		1 運動することが楽しい…70%未満の児童						
		様々な欲求やストレス等に対して、適切に対処できる力の醸成	自殺防止授業の他、全学年で「SOSカード」を活用した多様な対処方法を推進	4 学級外の児童支援…90%以上の教員		4 大人に相談できる…90%以上の児童		3 大人に相談できる…80%以上の児童				
				3 学級外の児童支援…80%以上の教員		2 大人に相談できる…70%以上の児童						
				2 学級外の児童支援…70%以上の教員		1 大人に相談できる…70%未満の児童						
輝く未来	未知の課題を思索し、新たな価値観や行動を生み出し、協働して未来を創造する子の育成	言語能力とともに、未知の課題に向き合い思索する力の育成	学校図書館に学習・情報センター機能をもたせ、全教育課程で言語活動を充実	4 図書館機能を活用…全学級月4回以上		4 言語能力向上…80%以上の児童						
				3 図書館機能を活用…全学級月3回		3 言語能力向上…70%以上の児童						
				2 図書館機能を活用…全学級月2回		2 言語能力向上…60%以上の児童						
		情報活用能力とともに、新たな解を創造する力の醸成	1人1台の端末やオンラインの活用など、見方・考え方を働かせながら思索する場の充実	4 タブレットの活用…全学級週10回以上		4 論理的思考力向上…80%以上の児童		3 論理的思考力向上…70%以上の児童				
				3 タブレットの活用…全学級週6~9回		2 論理的思考力向上…60%以上の児童						
				2 タブレットの活用…全学級週3~5回		1 論理的思考力向上…60%未満の児童						
		多様な文化を尊重し、世界の人々と協調し活躍できる人材に育成	調べ学習コンクール参加等、家庭や地域と連携・協働した自己実現への手立ての充実	4 調べる学習コン指導…100%の学級		4 主体的に探究…80%以上の児童		3 主体的に探究…70%以上の児童				
				3 調べる学習コン指導…90%以上の学級		2 主体的に探究…60%以上の児童						
				2 調べる学習コン指導…80%以上の学級		1 主体的に探究…60%未満の児童						

学校教育目標	○しっかり考える子(問題解決力) ○心やさしい子(人間関係形成力) ○つよく元気な子(体力・活力)	【目指す学校像】	○児童にとって充実した学校 ○保護者にとって信頼できる学校 ○教職員にとって働きがいのある学校
		【目指す児童・生徒像】	○思考力・判断力・表現力を身に付けた子ども○感性あふれる豊かな心をもつ子ども ○すすんで心と体を鍛えることができる子ども
		【目指す教師像】	○ありのままの児童を受け止め、個性を發揮させる教師 ○授業で勝負できる教師 ○家庭・地域との相互理解を深め協働できる教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	○基礎的・基本的な学習内容の定着を図るとともに主体的・対話的で深い学びによる授業改善を目指す。	○算数科を中心とした授業改善に努め、3つの資質能力の育成を図る。	○算数科に対するアンケート調査を実施し、学ぶ意欲の調査を行う。	4 全教員がアンケートを実施した。	4	4 アンケート調査で70%以上の児童が肯定的な回答をしている。	4				
		○ICTを活用した授業を充実させ、児童の「情報活用能力」の育成を図る。	○昨年度の成果を受け、学校独自のアンケートを実施し、結果を分析して対応策を講じる。	3 80%～100%未満の教員がアンケートを実施した。	3	3 アンケート調査で70%未満～60%の児童が肯定的な回答をしている。	3				
		○読書活動の推進と言語能力の育成に向け、学校司書及びボランティアが連携し、子供たちの読書活動の推進を図る。	○学校司書が中心となり、ボランティアや委員会の活動等で連携を図り、子供たちの読書活動の一層の推進を行う。	2 70%～80%未満の教員がアンケートを実施した。	2	2 アンケート調査で60%未満～50%の児童が肯定的な回答をしている。	2				
豊かな心	○人権意識を高め、自他ともに大切にす態度を育成する。	○児童の自己肯定感を高め、児童個々の良さを發揮し、安心して生活できるようにする。	○年3回の家庭生活アンケートから児童の自己肯定感を数値化し、個々の児童に応じた指導をする。	4 全教員がアンケートから個々の児童に応じた指導を行った。	4	4 90%以上の児童が自己肯定感があると感じている。	4				
		○道徳科を道徳教育の要の時間と位置付け、教科横断的な視点で各教科にて、計画的・発展的に行うようにする。	○教科横断的な視点で、年間指導計画に位置付け、計画的に指導し、道徳教育の一層の充実を図る。	3 80%～100%未満の教員がアンケートから個々の児童に応じた指導を行った。	3	3 80%以上の児童が自己肯定感があると感じている。	3				
		○児童の自己有用感を高める活動を行う学級活動を実践する。	○QU調査を年2回実施し、学級の実態に応じた指導をする。	2 70%～80%未満の教員がアンケートから個々の児童に応じた指導を行った。	2	2 60%以上の児童が自己肯定感があると感じている。	2				
健やかな体	○健康への関心を深め、基礎的な体力の育成と向上を図る。	○児童体力・運動能力、生活運動習慣の向上に向け、運動の習慣化を図り、体力の向上を推進する。	○低・中・高の系統性を意識した年間指導計画の作成及び体育的活動の充実を図る。	4 全教員が計画を活用した指導を行った	4	4 調査結果が昨年比平均ポイントから+2ポイント以上	4				
		○規則正しい生活と健康・安全に留意できる児童の姿を目指す。	○生活指導・保健指導・学級活動の充実を図り、計画的な指導を行う。	3 80%～100%未満の教員が計画を活用した指導を行った	3	3 調査結果が昨年比～+2ポイント	3				
		○望ましい食習慣の形成を促進する。	○学校給食やお弁当の日を通して食の大切さを考えさせる。	2 70%～80%未満の教員が計画を活用した指導を行った	2	2 調査結果が昨年比-2ポイント以内	2				
輝く未来	○子どもたちが自立できる基礎を培う。また、日本の伝統・文化の良さを理解し郷土を愛する態度を育成する。	○幼保・小中が連携し、児童が安心して進級・進学できるようにする。	○入学時は「スタートカリキュラム」を実施し、学年始めにはなりたい自分を目指す「キャリアアルバム」を作成する。	4 全教員が方策を実施した	4	4 90%以上の児童が安心して進級・進学できる	4				
		○教育活動を通して外部人材と交流体験できるようにする。	○文化、スポーツ、高齢者、地域工場・店舗での学びの場を、各学年設定する。	3 80%～100%未満の教員が方策を実施した	3	3 80%～90%未満の児童が安心して進級・進学できる	3				
		○学校の取組を、保護者や地域に向けて発信し、教育活動への参画意識を高める。	○学校ホームページや学校だより等を通じて保護者や地域に向けて児童の活動等を発信する。	2 70%～80%未満の教員が方策を実施した	2	2 70%～80%未満の児童が安心して進級・進学できる	2				

学校教育目標	◎精いっぱい学習する子 ○人のためにつくす子 ○すすんで体をきたえる子	ビジョン	【目指す学校像】	・子供たちにとって学びがいのある学校 ・教職員にとって働きがいのある学校
			【目指す児童・生徒像】	・心身共に健康な児童 ・創造性に富んだ児童 ・人間として調和のとれた児童
			【目指す教師像】	・人権感覚が豊かな教師 ・創造性に富んだ教師 ・チームを意識した協調性のある教師 ・絶えず研究と修養に励む教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策		
確かな学力	「分かること・できることが楽しい」 基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けさせ、主体的に学びに向かう力を育成する。	全ての児童への基礎・基本の確実な定着を目指し、分かりやすい指導を工夫・改善する。	全ての児童に基礎・基本が定着するよう、学習環境を整備し、個に応じた指導方法を工夫・改善する。	4 教室の学習環境を整備した…90%以上の教員		4 授業が分かりやすい…95%以上の児童							
				3 教室の学習環境を整備した…80%以上の教員		3 授業が分かりやすい…90%以上の児童							
				2 教室の学習環境を整備した…70%以上の教員		2 授業が分かりやすい…80%以上の児童							
				1 教室の学習環境を整備した…70%未満の教員		1 授業が分かりやすい…80%未満の児童							
		デジタル教科書、タブレット端末等を活用し、「個別最適な学び」「協働的な学び」を推進する。	「ICTスキルステップ表」を基にし、タブレット端末をはじめとしたICT機器を学習に有効的に活用する。	4 ICT機器を学習に活用した…90%以上の教員		4 タブレットを使うのは勉強の役に立っている…90%以上の児童		3 ICT機器を学習に活用した…80%以上の教員					
				3 ICT機器を学習に活用した…80%以上の教員		3 タブレットを使うのは勉強の役に立っている…80%以上の児童							
				2 ICT機器を学習に活用した…70%以上の教員		2 タブレットを使うのは勉強の役に立っている…70%以上の児童							
				1 ICT機器を学習に活用した…70%未満の教員		1 タブレットを使うのは勉強の役に立っている…70%未満の児童							
		主体的・対話的で深い学びを実現する授業を工夫し、自らすすんで学習に取り組む児童を育成する。	授業において、児童相互の学び合い活動を取り入れ、すすんで学習に取り組ませる授業を実践する。	4 児童相互の学び合い活動を実施…80%以上の教員		4 話し合う時間や意見などを発表する時間に進んで参加している…90%以上の児童		3 児童相互の学び合い活動を実施…70%以上の教員					
				3 児童相互の学び合い活動を実施…70%以上の教員		3 話し合う時間や意見などを発表する時間に進んで参加している…80%以上の児童							
				2 児童相互の学び合い活動を実施…60%以上の教員		2 話し合う時間や意見などを発表する時間に進んで参加している…70%以上の児童							
				1 児童相互の学び合い活動を実施…60%未満の教員		1 話し合う時間や意見などを発表する時間に進んで参加している…70%未満の児童							
豊かな心	「みんなと仲良くできて楽しい」 道徳教育の充実を図り、人権尊重の精神を醸成し、共に認め高め合い、学校は楽しいと実感できる児童の育成を目指す。	道徳授業の質の向上を図り、自分の考え方に気付き、互いに認め合う児童を育成する。	道徳授業を通して、一人一人の良さを認め、互いに必要とされる実感がもてる学級経営を実践する。	4 お互いを認め合う道徳授業の実施…95%以上の教員		4 思いやりの心をもって行動している…95%以上の児童							
				3 お互いを認め合う道徳授業の実施…90%以上の教員		3 思いやりの心をもって行動している…90%以上の児童							
				2 お互いを認め合う道徳授業の実施…80%以上の教員		2 思いやりの心をもって行動している…80%以上の児童							
				1 お互いを認め合う道徳授業の実施…80%未満の教員		1 思いやりの心をもって行動している…80%未満の児童							
		いじめの未然防止と早期対応を推進し、問題行動に素早く気付き対応し、安心して通える学校にする。	いじめ防止対策冊子の活用し、学校いじめ対策基本方針に基づいて児童への指導を行う。	4 学校いじめ対策基本方針に基づいた指導…90%以上の教員		4 学校で安心して生活できている…95%以上の児童		3 学校いじめ対策基本方針に基づいた指導…80%以上の教員					
				3 学校いじめ対策基本方針に基づいた指導…80%以上の教員		3 学校で安心して生活できている…90%以上の児童							
				2 学校いじめ対策基本方針に基づいた指導…70%以上の教員		2 学校で安心して生活できている…80%以上の児童							
				1 学校いじめ対策基本方針に基づいた指導…70%未満の教員		1 学校で安心して生活できている…80%未満の児童							
		人や自然、文化との関わりを通して、本物と出会い自尊心や自己有用感を高める。	縦割り班活動の充実を図り、児童同士が実体験を伴う交流を行う。	4 異学年交流活動を含めた指導の実施…全教員		4 学校や学級の仲間と接している…95%以上の児童		3 異学年交流活動を含めた指導の実施…95%以上の教員					
				3 異学年交流活動を含めた指導の実施…95%以上の教員		3 学校や学級の仲間と接している…90%以上の児童							
				2 異学年交流活動を含めた指導の実施…90%以上の教員		2 学校や学級の仲間と接している…80%以上の児童							
				1 異学年交流活動を含めた指導の実施…90%未満の教員		1 学校や学級の仲間と接している…80%未満の児童							
健やかな体	「心も体も弾んで楽しい」 からがだ計画的に体力向上を推進し、心身ともに健康な児童の育成を目指す。	心身ともに健康で、自己管理のできるたくましい児童の育成を目指す。	健康教育の充実を図るためにグッドモーニング60分の取組を年間を通して行う。	4 健康教育活動の実施…90%以上の教員		4 安全・安心や健康についての知識を活かしている…95%以上の児童							
				3 健康教育活動の実施…80%以上の教員		3 安全・安心や健康についての知識を活かしている…90%以上の児童							
				2 健康教育活動の実施…70%以上の教員		2 安全・安心や健康についての知識を活かしている…80%以上の児童							
				1 健康教育活動の実施…70%未満の教員		1 安全・安心や健康についての知識を活かしている…80%未満の児童							
		一人一人が体力向上を意識できる、体育学習の充実を図る。	コーディネーショントレーニングを含む体力向上へ向けて実践を体育の授業で行う。	4 体力向上に関する指導を20回以上実施…90%以上の教員		4 体を動かしたり遊んだりしている…95%以上の児童		3 体力向上に関する指導を20回以上実施…80%以上の教員					
				3 体力向上に関する指導を20回以上実施…80%以上の教員		3 体を動かしたり遊んだりしている…90%以上の児童							
				2 体力向上に関する指導を20回以上実施…70%以上の教員		2 体を動かしたり遊んだりしている…80%以上の児童							
				1 体力向上に関する指導を20回以上実施…70%未満の教員		1 体を動かしたり遊んだりしている…80%未満の児童							
		自らの健康を適切に管理するとともに改善能力を培う。	元気アップガイドブックの活用した取組を年間を通して行う。	4 元気アップガイドブックの活用した取組を10回以上実施…90%以上の教員		4 食事や栄養についての知識を生かしている…95%以上の児童		3 元気アップガイドブックの活用した取組を10回以上実施…80%以上の教員					
				3 元気アップガイドブックの活用した取組を10回以上実施…80%以上の教員		3 食事や栄養についての知識を生かしている…90%以上の児童							
				2 元気アップガイドブックの活用した取組を10回以上実施…70%以上の教員		2 食事や栄養についての知識を生かしている…80%以上の児童							
				1 元気アップガイドブックの活用した取組を10回以上実施…70%未満の教員		1 食事や栄養についての知識を生かしている…80%未満の児童							
輝く未来	「みんなの役に立てて楽しい」 自己有用感を感じる機会を通して、自分には良いところがあると感じる子供を育成するとともに、キャリア教育を推進し、社会貢献力の育成を図る。	自己有用感を感じる機会を通して、自分には得意なところがあると感じる児童を育成する。	児童が自分自身を見つめ、自分の得意なところを見付ける指導を行う。	4 自分の得意なところを伸ばす指導の実施…90%以上の教員		4 自分の得意なことは何かについて考える…95%以上の児童							
				3 自分の得意なところを伸ばす指導の実施…80%以上の教員		3 自分の得意なことは何かについて考える…90%以上の児童							
				2 自分の得意なところを伸ばす指導の実施…70%以上の教員		2 自分の得意なことは何かについて考える…80%以上の児童							
				1 自分の得意なところを伸ばす指導の実施…70%未満の教員		1 自分の得意なことは何かについて考える…80%未満の児童							
		キャリア教育を推進し、自分の将来に対して考えさせる。	自身の成長や変容に気付くことができるようにキャリア・パスポートの活用を図る。	4 キャリア・パスポートの活用した指導の実施…90%以上の教員		4 自分の将来について考えることがある…95%以上の児童		3 キャリア・パスポートの活用した指導の実施…80%以上の教員					
				3 キャリア・パスポートの活用した指導の実施…80%以上の教員		3 自分の将来について考えることがある…90%以上の児童							
				2 キャリア・パスポートの活用した指導の実施…70%以上の教員		2 自分の将来について考えることがある…80%以上の児童							
				1 キャリア・パスポートの活用した指導の実施…70%未満の教員		1 自分の将来について考えることがある…80%未満の児童							
		社会への適応性、社会貢献力の育成を図る。	学級や学年、家庭や社会の中で生活と、授業を関連させ、適応性と社会貢献力を養う指導を行う。	4 生活を振り返り、より良くしようとする指導の実施…90%以上の教員		4 これまでの自分の生活を振り返り、より良くしようと思う…95%以上の児童		3 生活を振り返り、より良くしようとする指導の実施…80%以上の教員					
				3 生活を振り返り、より良くしようとする指導の実施…80%以上の教員		3 これまでの自分の生活を振り返り、より良くしようと思う…90%以上の児童							
				2 生活を振り返り、より良くしようとする指導の実施…70%以上の教員		2 これまでの自分の生活を振り返り、より良くしようと思う…80%以上の児童							
				1 生活を振り返り、より良くしようとする指導の実施…70%未満の教員		1 これまでの自分の生活を振り返り、より良くしようと思う…80%未満の児童							

学校教育目標	◎よく考える子(すすんで学び考え、あきらめずに問題に取り組む子ども)	ビジョン	【目指す学校像】	○すべての子どもの良さ・可能性を伸ばし、自己肯定感を育てる学校
	○心豊かな子(やさしい心で、自分も他人も大切にすること)		【目指す児童・生徒像】	○自己肯定感をもって自己発揮でき、自分も他人も良さが分かり、大切にできる子ども
	○たくましい子(すすんで体を鍛え、粘りつよく行動する子ども)		【目指す教師像】	○様々な教育課題に適切に対応し、持ち味・強みを生かしてチーム力を高めることができる教師集団

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	課題解決的な学習展開による探究的な学びの充実	生活科・総合的な学習の時間を中心として、全ての教科等で課題解決・問題解決に取り組む。	教科で習得した力や見方・考え方を発揮して主体的な学びを展開する。	4 全ての単元で実施した。 3 4分の3以上の単元で実施した。 2 2分の1以上の単元で実施した。 1 2分の1未満の単元で実施した。		4 全学年の定着率が90%以上 3 全学年の定着率が80%以上 2 全学年の定着率が70%以上 1 全学年の定着率が70%未満					
		すすんで取り組み、あきらめずに問題に取り組む態度を養う。	基礎的な知識・技能の習得を図りながら主体的・対話的で深い学びを図る。	4 全教科・領域で実施する。 3 90%以上の教科・領域で実施する。 2 80%以上の教科・領域で実施する。 1 実施した教科・領域が80%未満である。		4 学びが深まったと思える児童が80%以上 3 学びが深まったと思える児童が70%以上 2 学びが深まったと思える児童が60%以上 1 学びが深まったと思える児童が60%未満					
		思考力・判断力・表現力の向上を図る。	対話・アウトプットにより、獲得した知識を活用できるようにしていく。	4 全学級が取組を行っている。 3 11学級以上が取組を行っている。 2 9学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が9学級未満である。		4 思考力・判断力・表現力の向上が見られた児童が80%以上 3 思考力・判断力・表現力の向上が見られた児童が70%以上 2 思考力・判断力・表現力の向上が見られた児童が60%以上 1 思考力・判断力・表現力の向上が見られた児童が60%未満					
豊かな心	児童の自尊感情・自己有用感の更なる向上を図り、積極的に社会に関わる人材を育成する。	良い学校・学級を築こうとする能力や態度を育む。	協力し合せて、みんなの役に立てて楽しいと思える特別活動を展開する。	4 全学級が取組を行っている。 3 11学級以上が取組を行っている。 2 9学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が9学級未満である。		4 すすんで活動に取り組んだと思える児童が90%以上 3 すすんで活動に取り組んだと思える児童が80%以上 2 すすんで活動に取り組んだと思える児童が70%以上 1 すすんで活動に取り組んだと思える児童が70%未満					
		多様性を認め、積極的にかかわろうとする心を醸成する。	道徳教育との関連を図りながら障害者理解を深める。	4 全学級が道徳教育との関連を図っている。 3 全学級で事前指導、事後指導を行っている。 2 全学級で事前指導を行っている。 1 障害者理解の授業のみを行っている。		4 障害者との共生を具体的に理解した児童が90%以上 3 障害者との共生を具体的に理解した児童が80%以上 2 障害者との共生を具体的に理解した児童が70%以上 1 障害者との共生を具体的に理解した児童が70%未満					
		自己表現を充実させ、他者と関わる力を育成する。	MCや詩の暗唱朝会の工夫や日常の授業で「良い話し手・聴き手」になる指導を行う。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 11学級以上が充実した取組を行っている。 2 9学級以上が充実した取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が9学級未満である。		4 すすんで活動に取り組んだと思える児童が90%以上 3 すすんで活動に取り組んだと思える児童が80%以上 2 すすんで活動に取り組んだと思える児童が70%以上 1 すすんで活動に取り組んだと思える児童が70%未満					
健やかな体	総合的な体力向上と日常的な健康教育の重視を図りながら、心身ともに健康な子どもを育てる教育	総合的な体力向上を目指す。	体育的行事の計画的実施による充実、体育指導の工夫・改善を図る。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 11学級以上が充実した取組を行っている。 2 9学級以上が充実取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が9学級未満である。		4 80%以上が「よく体を動かしている。」 3 70%以上が「よく体を動かしている。」 2 60%以上が「よく体を動かしている。」 1 「よく体を動かしている。」児童が60%未満					
		困難を乗り越え、達成を目指すたくましい心を育む。	自己の体力や心の状態を知り、向上させようとする習慣を育てる。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 11学級以上が充実した取組を行っている。 2 9学級以上が充実取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が9学級未満である。		4 体力向上を果たしたと思える児童が90%以上 3 体力向上を果たしたと思える児童が80%以上 2 体力向上を果たしたと思える児童が70%以上 1 体力向上を果たしたと思える児童が70%未満					
		自分の身は自分で守ることができる態度を身に付けさせる。	保護者・地域の方々と連携し、身の回りに潜む危険回避や病気やけがの予防を図る。	4 全学級が取組を行っている。 3 11学級以上が取組を行っている。 2 9学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が9学級未満である。		4 すすんで取り組む児童・家庭が90%以上 3 すすんで取り組む児童・家庭が80%以上 2 すすんで取り組む児童・家庭が70%以上 1 すすんで取り組む児童・家庭が70%未満					
輝く未来	世界に目を向け、正解のない問題に立ち向かう力を育成する。	郷土昭島に対する愛着や誇りを育てる。	地域の自然、伝統文化及び技術などを積極的に取り入れる。	4 全学級が取組を行っている。 3 11学級以上が取組を行っている。 2 9学級以上が取組を行っている。 1 取組を行っている学級が9学級未満である。		4 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が90%以上 3 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が80%以上 2 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が70%以上 1 伝統文化や郷土への愛着を抱いた児童が70%未満					
		SDGsを「実社会・実生活」を見る目としてとらえられるようにする。	自立心・判断力・責任感などの人間性や他者及び自然環境との関係性を認識させる。	4 全学級が充実した取組を行っている。 3 11学級以上が充実した取組を行っている。 2 9学級以上が充実取組を行っている。 1 充実した取組を行っている学級が9学級未満である。		4 関係性を認識できたと思える児童が90%以上 3 関係性を認識できたと思える児童が80%以上 2 関係性を認識できたと思える児童が70%以上 1 関係性を認識できたと思える児童が70%未満					
		地域の子どもは地域で育てる基盤を築いていく。	あいさつ運動や地域の見守り活動、ウイズユースの活動を基に、自分なりの参画を考えさせる。	4 全学級が参画を考えさせている。 3 11学級以上が参画を考えさせている。 2 9学級以上が参画を考えさせている。 1 参画を考えさせた学級が9学級未満である。		4 90%以上が実践意欲を抱いた。 3 80%以上が実践意欲を抱いた。 2 70%以上が実践意欲を抱いた。 1 実践意欲を抱いた児童が70%未満。					

学校教育目標	だれもが笑顔になる学校	ビジョン	【目指す学校像】	○楽しい学びの共同体
			【目指す児童・生徒像】	○自ら学び、表現する子 ○認め合い、協力して行動する子 ○すすんで体を整える子
			【目指す教師像】	○当事者意識をもって学校づくりを行う教師 ○組織で考え、組織で動くことができる教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	児童が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら行う、主体的・対話的な学びの実現	教員一人一人が課題意識をもって主体的に取り組む校内研究を充実させ、授業力の向上を図る。	教員それぞれが抱える課題について年間〇回の校内研究会を行い、小グループで検証することで、より主体的な授業改善を図る。	4 90%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	4 授業力診断シートの平均が4月より0.4P以上高い。	1 授業力診断シートの平均が4月より0.2P以上低い。						
			3 85%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	3 授業力診断シートの平均が4月より0.2P以上高い。								
			2 80%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	2 授業力診断シートの平均が4月同様(誤差0.1P)								
		学ぶことの楽しさを実感させる授業を積み重ね、主体的、対話的で深い学びによる学力向上を推進する。	GIGA端末やICTを利用した授業スタイルを確立し、児童自身に課題意識をもたせて対話的な学びを進める。個別最適な学習を展開していく。	4 8割以上の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実践した。	4 児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が90%以上肯定的	4 児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が70%以上肯定的	1 児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が50%以上肯定的	1 児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が50%以上否定的				
			3 7割以上の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実践した。	3 児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が70%以上肯定的								
			2 6割以上の授業でICTを活用し、児童主体の個別最適な学習を実践した。	2 児童アンケート「タブレットが勉強の役に立っている」が50%以上肯定的								
		児童の学力を把握し、実態に即した授業改善を行うことで、学力の向上を図る。	授業改善推進プランを活用したり、単元ごとの3観点評価を計画的に行ったりすることで、指導と評価の一体化を意識した授業を実践する。	4 90%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	4 授業力診断シートの平均が4月より0.4P以上高い。	4 授業力診断シートの平均が4月より0.2P以上高い。	1 授業力診断シートの平均が4月同様(誤差0.1P)	1 授業力診断シートの平均が4月より0.2P以上低い。				
			3 85%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	3 授業力診断シートの平均が4月より0.2P以上高い。								
			2 80%以上の教員が授業後の振り返りに取り組んだ。	2 授業力診断シートの平均が4月同様(誤差0.1P)								
豊かな心	自分と共に他者を大切にす態度や、社会の一員であるという自覚と規範意識の育成	自発的に挨拶をする態度を養い、挨拶が自然に通い合う学級、学校をつくる。	年度内の学校生活目標に3度ほど挨拶を取り上げたり、児童会を中心とした挨拶運動に取り組ませたりして、挨拶指導の強化を図る。	4 全教職員が日常的に指導した。	4 児童アンケート「自分から挨拶」が80%以上	4 児童アンケート「自分から挨拶」が70%以上	1 児童アンケート「自分から挨拶」が60%未満					
			3 90%以上の教員が日常的に指導した。	3 児童アンケート「自分から挨拶」が70%以上								
			2 80%以上の教員が日常的に指導した。	2 児童アンケート「自分から挨拶」が60%以上								
		組織的な道徳教育の推進により、児童一人一人が自らを振り返ることで、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。	道徳教育の全体計画や年間指導計画を見直し、道徳推進教師を中心に、道徳科の授業改善と道徳授業地区公開講座の実施を計画する。	4 90%以上の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	4 児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が90%以上	4 児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が80%以上	1 児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が80%未満	1 児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が80%未満				
			3 85%以上の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	3 児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が90%以上								
			2 80%以上の教員が授業後の振り返りと改善に取り組んだ。	2 児童アンケート「自分や友達を大切にしている」が80%以上								
		心の安全を保障する指導体制を確立し、児童一人一人が安心して、過ごすことができる学校にする。	人権教育プログラムやいじめ総合計画に基づいた組織的な取組により、必要に応じていじめ対策委員会を開く。また、年に3回以上「いじめに関する授業」を実施する。	4 全教職員が3回以上「いじめに関する授業」を行った。	4 児童アンケート「いじめは許さないこと」が95%以上	4 児童アンケート「いじめは許さないこと」が90%以上	1 児童アンケート「いじめは許さないこと」が85%未満	1 児童アンケート「いじめは許さないこと」が85%未満				
			3 90%が3回以上「いじめに関する授業」を行った。	3 児童アンケート「いじめは許さないこと」が90%以上								
			2 80%が3回以上「いじめに関する授業」を行った。	2 児童アンケート「いじめは許さないこと」が85%以上								
健やかな体	自ら体を整え、健全な生活を築こうとする児童の育成	児童の実態に基づいた体力の課題を分析し、全校的取組により体力向上を目指す。	昨年の体力調査の結果分析から、敏捷性と投力(ボールを遠くへ投げる力)に課題があることが分かった。元氣アップガイドブックの運動内容を参考にし、元氣アップタイムを実施する。	4 全校児童が参加した。	4 体力テストの結果で4学年以上が敏捷性、投力で都平均以上	4 体力テストの結果で3学年以上が敏捷性、投力で都平均以上	1 体力テストの結果で2学年未満が敏捷性、投力で都平均以上					
			3 90%以上の児童が参加した。	3 児童アンケート「健康について学び理解している」80%以上								
			2 80%以上の児童が参加した。	2 児童アンケート「健康について学び理解している」70%以上								
		基本的な生活習慣を定着させ、児童の健康意識の向上と日常的な行動を促す。	元氣アップガイドブックや保健便り、給食便りを活用生活リズムカード(グッドモーニング60)に取り組み、児童が自身の生活の振り返りを行う。	4 全学年で記録と振り返りを行った。	4 児童アンケート「健康について学び理解している」80%以上	4 児童アンケート「健康について学び理解している」70%以上	1 児童アンケート「健康について学び理解している」60%未満	1 児童アンケート「健康について学び理解している」60%未満				
			3 90%以上の学級で記録と振り返りを行った。	3 児童アンケート「健康について学び理解している」70%以上								
			2 80%以上の学級で記録と振り返りを行った。	2 児童アンケート「健康について学び理解している」60%以上								
		児童の危険予知能力を育成し、危険を回避する能力を向上させる。	安全教育プログラム等を活用した安全指導を日常的に行う。また、事前に十分指導した上で、予告なしの避難訓練を毎月実施する。	4 全教職員が日常的に指導を行った。	4 児童アンケート「学校で学んだ安全の知識を生かす」が90%以上	4 児童アンケート「学校で学んだ安全の知識を生かす」が85%以上	1 児童アンケート「学校で学んだ安全の知識を生かす」が80%未満	1 児童アンケート「学校で学んだ安全の知識を生かす」が80%未満				
			3 90%以上の教員が日常的に指導した。	3 児童アンケート「学校で学んだ安全の知識を生かす」が85%以上								
			2 80%以上の教員が日常的に指導した。	2 児童アンケート「学校で学んだ安全の知識を生かす」が80%以上								
輝く未来	人間関係調整力と自己有用感をもち、積極的に他者と関わろうとする児童の育成	様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら自己実現を図ったり、より良い人間関係を形成したりできるようにする。	児童が自主的に活動できるように、「特別活動 大人の10の流儀」を意識し、学級会を軸とした話し合い活動を充実させる。	4 全教職員が話し合い活動を充実させた。	4 児童アンケート「話し合う時間にすすんで参加している」が95%以上	4 児童アンケート「話し合う時間にすすんで参加している」が90%以上	1 児童アンケート「話し合う時間にすすんで参加している」が80%未満					
			3 90%以上の教員が話し合い活動を充実させた。	3 児童アンケート「話し合う時間にすすんで参加している」が90%以上								
			2 80%以上の教員が話し合い活動を充実させた。	2 児童アンケート「話し合う時間にすすんで参加している」が80%以上								
		児童と教職員とが知恵を出し、工夫した学校行事を生み出し、児童に達成感や連帯感、自己有用感をもたせる。	児童会や実行委員会活動を活性化し、児童が主体的に取り組めるスポーツ及びアートフェスティバルの計画を立て、実施する。	4 90%以上の児童が楽しく参加した。	4 児童アンケート「行事の満足度」が90%以上	4 児童アンケート「行事の満足度」が80%以上	1 児童アンケート「行事の満足度」が70%未満	1 児童アンケート「行事の満足度」が60%未満				
			3 80%以上の児童が楽しく参加した。	3 児童アンケート「行事の満足度」が80%以上								
			2 70%以上の児童が楽しく参加した。	2 児童アンケート「行事の満足度」が70%以上								
		体験的な学習を意図的に計画し、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えさせる。	生活科・総合的な学習の時間の年間指導計画を見直し、ゲストティーチャーや出前授業等、人とかかわる体験的活動を計画的に実施する。	4 全学年が体験的活動を実施した。	4 児童アンケート「学校の授業は分かりやすいですか。」が98%以上	4 児童アンケート「学校の授業は分かりやすいですか。」が95%以上	1 児童アンケート「学校の授業は分かりやすいですか。」が90%未満	1 児童アンケート「学校の授業は分かりやすいですか。」が90%未満				
			3 5つの学年が体験的活動を実施した。	3 児童アンケート「学校の授業は分かりやすいですか。」が95%以上								
			2 4つの学年が体験的活動を実施した。	2 児童アンケート「学校の授業は分かりやすいですか。」が90%以上								

学校教育目標	◎すすんでする子 ○健康な子 ○考える子 ○協力する子	【目指す学校像】	子供一人一人の『幸せ』を具現化する学校+教職員一人一人の『働きがい』を具現化する学校
		【目指す児童・生徒像】	どの共同体でも力を発揮できる子(2030年の日本で生きる子供たちへ)
		【目指す教師像】	教育者としての熱意とスキルを併せ持つ教師

R5 重点項目

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	主体的な学びの喜びを通して、児童・教師が「光華遊学」の成果を実感する	「協働的な学び」の具現化	・体験型学習の充実 ・主体性を引き出す課題の提示 ・対話的な学びの充実	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が話し合いにすすんで参加していると回答	昭島市アンケート結果から評価				
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が話し合いにすすんで参加していると回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が話し合いにすすんで参加していると回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が話し合いにすすんで参加していると回答							
		「個別最適な学び」の具現化	・ICTの活用スキル向上 ・個に応じた学習方法の保証 ・個に応じた学習評価の工夫	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答					
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答							
		「考え方のルーティーン」の共有化	・自ら気付く学習の保証 ・熟慮する学習の保証 ・意図的に既習を活用する学習の保証	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が授業がわかりやすいと回答					
3 概ね2項目に取り組むことができた	3		80%以上の児童が授業がわかりやすいと回答								
2 概ね1項目に取り組むことができた	2		70%以上の児童が授業がわかりやすいと回答								
1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が授業がわかりやすいと回答									
豊かな心	多様な見方・考え方を働かせ、自ら楽しさ(ワクワク・ドキドキ)を見出す心の習慣を身に付ける	多様性を認め合う心の醸成	・聞く力・態度の育成 ・特別支援教育への理解 ・人権感覚の育成	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答	昭島市アンケート結果から評価				
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答							
		感性を豊かにする教育の充実	・読書活動の充実 ・芸術的感性への刺激 ・自然・栽培体験の充実	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「本や絵や音楽、自然が好きです」と回答					
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が「本や絵や音楽、自然が好きです」と回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が「本や絵や音楽、自然が好きです」と回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「本や絵や音楽、自然が好きです」と回答							
		最後まであきらめない心(レジリエンス)の醸成	・児童主体の活動保証 ・形成的評価の充実 ・継続的な活動の工夫	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「決めたことは最後まで頑張りができる」と回答					
3 概ね2項目に取り組むことができた	3		80%以上の児童が「決めたことは最後まで頑張りができる」と回答								
2 概ね1項目に取り組むことができた	2		70%以上の児童が「決めたことは最後まで頑張りができる」と回答								
1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「決めたことは最後まで頑張りができる」と回答									
健やかな体	自らの健康を保持・増進する生活習慣の定着	体を動かす喜びの実感	・体育の授業改善 ・元気アップガイドブック活用 ・体育朝会の活用	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「休み時間や体育で遊んだり体を動かしている」と回答	昭島市アンケート結果から評価				
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が「休み時間や体育で遊んだり体を動かしている」と回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が「休み時間や体育で遊んだり体を動かしている」と回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「休み時間や体育で遊んだり体を動かしている」と回答							
		生活習慣の改善	・GM60の推進 ・SNSルールの推進 ・食育の推進	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答					
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答							
		自他の「性・生命」の尊重	・いじめ防止の推進 ・安全(交通・生活・災害)教育の推進 ・SOSの出し方教育推進	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「学校で落ち着いて安心して生活している」と回答					
3 概ね2項目に取り組むことができた	3		80%以上の児童が「学校で落ち着いて安心して生活している」と回答								
2 概ね1項目に取り組むことができた	2		70%以上の児童が「学校で落ち着いて安心して生活している」と回答								
1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「学校で落ち着いて安心して生活している」と回答									
輝く未来	非認知能力の育成	「自己有用感」の向上 ※次の目標 「自己肯定感」の向上	・「あいさつ」の推奨 ・反応、返信の推奨 ・特別活動(係、委員会活動等)の形成的評価	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「先生や友達、自分のことをよく見てくれている」と回答	学校独自のアンケート結果から評価				
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が「先生や友達、自分のことをよく見てくれている」と回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が「先生や友達、自分のことをよく見てくれている」と回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「先生や友達、自分のことをよく見てくれている」と回答							
		他者や地域と「つながる」喜びの実感	・外部人材の活用 ・行事への主体的な参加 ・自ら企画する機会の保証	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答					
			3 概ね2項目に取り組むことができた	3	80%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答						
			2 概ね1項目に取り組むことができた	2	70%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答						
		1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答							
		自己を見つめる力の醸成	・キャリアアルバムの活用 ・道徳の授業改善 ・学習の自己評価活動	4 概ね3項目に取り組むことができた	4	90%以上の児童が「今の自分や、将来の自分を考えることがある」と回答					
3 概ね2項目に取り組むことができた	3		80%以上の児童が「今の自分や、将来の自分を考えることがある」と回答								
2 概ね1項目に取り組むことができた	2		70%以上の児童が「今の自分や、将来の自分を考えることがある」と回答								
1 全く取り組めなかった	1	60%以上の児童が「今の自分や、将来の自分を考えることがある」と回答									

学校教育目標	○すすんで学ぶ子 ○心豊かな子 ○たくましい子	ビジョン	【目指す学校像】	人も自分も大切に、みんなが輝く成隣小
			【目指す児童・生徒像】	互いを認め合い協力し合いながら課題を解決し、児童一人一人が前向きに学校生活を送っている。
			【目指す教師像】	自身の知識・技能の向上に努め、学校の実践力、「チーム成隣」としての組織力を向上させている。

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	◎主体的に学習に取り組む児童の育成する。 ・児童による目標の設定と振り返りを重視し、基礎的な知識及び技能を習得させる。 ・児童一人一人への注目と成長を支援する。 ・経験や体験を深める活動を重視する。	児童の学習に対する目的意識を大切に、自身の学びを実感できる授業を実施する。	学習のめあての提示、振り返りを実施し、児童が何を学んだか自覚できるようにする。	4 全12学級でどちらも実施した。		4 児童アンケート「すすんで学習」9.5割以上						
				3 11学級でどちらも実施した。		3 児童アンケート「すすんで学習」9割以上						
				2 8学級以上でどちらも実施した。		2 児童アンケート「すすんで学習」7割以上						
				1 8学級未満しか実施できなかった。		1 児童アンケート「すすんで学習」7割未満						
		質の高い個別指導・家庭学習を行う。	家庭学習チェック表を活用し、児童の学びの習慣化と個別の対応を工夫する。	4 家庭学習チェックと個別の対応を全12学級で実施した。		4 保護者アンケート「家庭学習の習慣」肯定的評価8割以上						
				3 家庭学習チェックと個別の対応を11学級で実施した。		3 保護者アンケート「家庭学習の習慣」肯定的評価7割以上						
				2 家庭学習チェックと個別の対応を10学級で実施した。		2 保護者アンケート「家庭学習の習慣」肯定的評価6割以上						
				1 家庭学習チェックと個別の対応を9学級以下で実施した。		1 保護者アンケート「家庭学習の習慣」肯定的評価6割未満						
		「昭島市立小学校ユニバーサルデザイン」を活用した日常活動や授業における指導・支援を進める。	市のユニバーサルデザイン(UD)の冊子を活用し、適切な環境づくりをする。	4 全教室で冊子のUDチェックを年11回以上実施した。		4 児童アンケート「授業分かりやすい」9.5割以上						
				3 全教室で冊子のUDチェックを年10回以上実施した。		3 児童アンケート「授業分かりやすい」8.5割以上						
				2 全教室で冊子のUDチェックを年9回以上実施した。		2 児童アンケート「授業分かりやすい」8割以上						
				1 全教室で冊子のUDチェックを年8回以上実施した。		1 児童アンケート「授業分かりやすい」8割未満						
豊かな心	◎互いを認め、協力し合う児童の育成する。 ・児童の言語環境を整え、人権感覚を高める。 ・互いを認め合い、物事を共に創造する体験的な活動を重視する。 ・互に支え合う、よりよい関係を大切にした活動を重視する。	◎道徳科の授業を要し、特別活動や学校行事の再考・再興をとおして児童の人間力を育成する。	児童に活動のねらいや目的を明確にもたせるとともに、事後に互いを認め合うことができる振り返りの場を設ける。	4 道徳科の特質に即した授業と特別活動や学校行事を全12学級で実施した。		4 児童アンケート「自己肯定感」の肯定的評価9割以上。						
				3 道徳科の特質に即した授業と特別活動や学校行事を10学級以上で実施した。		3 児童アンケート「自己肯定感」の肯定的評価8割以上。						
				2 道徳科の特質に即した授業と特別活動や学校行事を9学級以上で実施した。		2 児童アンケート「自己肯定感」の肯定的評価7割以上。						
				1 道徳科の特質に即した授業と特別活動や学校行事を9学級未満で実施した。		1 児童アンケート「自己肯定感」の肯定的評価7割未満。						
		児童が個々のよさを発揮して成長できる学級集団・学年集団を形成する。	リーダーシップとフォローアップを理解させ、自己の成長をキャリアパスポートに記録させる。	4 全12学級で実施した。		4 保護者アンケート「児童の自己肯定感」の肯定的評価9割以上。						
				3 11学級で実施した。		3 保護者アンケート「児童の自己肯定感」の肯定的評価8割以上。						
				2 10学級で実施した。		2 保護者アンケート「児童の自己肯定感」の肯定的評価7割以上。						
				1 9学級で実施した。		1 保護者アンケート「児童の自己肯定感」の肯定的評価7割未満。						
		児童の言語環境を整え、いじめ問題の未然防止と早期解消に全職員で取り組む。	「人権教育プログラム」「いじめ総合対策」を活用していじめ未然防止に関する授業を実践する。	4 年6回以上実施した。		4 児童による評価で「相談できる大人がいる」95%以上						
				3 年4～5回実施した。		3 児童による評価で「相談できる大人がいる」80%以上95%未満。						
				2 年3回実施した。		2 児童による評価で「相談できる大人がいる」50%以上80%未満。						
				1 年1～2回実施した。		1 児童による評価で「相談できる大人がいる」50%未満						
健やかな体	◎心身を鍛え正しい判断で行動する児童の育成する。 ・児童による目標の設定と振り返りを重視し、基礎的な知識及び技能を習得させる。 ・児童一人一人への注目と成長を支援する。 ・経験や体験を深める活動を重視する。	日常的な運動を通して体力を向上させる。	元気アップガイドブックを活用するとともに、休み時間や放課後の外遊びが増えるよう声掛けを行う。	4 全12学級で実施した。		4 体力調査のA、B判定の児童が9割以上。						
				3 11学級で実施した。		3 体力調査のA、B判定の児童が8割以上9割未満。						
				2 10学級で実施した。		2 体力調査のA、B判定の児童が7割以上8割未満。						
				1 9学級で実施した。		1 体力調査のA、B判定の児童が7割未満。						
		健康で安全な生活のために必要な生活習慣を身に付けさせる。	元気アップガイドブックを活用するとともに、健康教育を推進する。	4 健康教育の授業を毎学期・年3回以上実施した。		4 グッドモーニング60分の達成率が全児童の9割以上。						
				3 健康教育の授業を年2回実施した。		3 グッドモーニング60分の達成率が全児童の7割以上9割未満。						
				2 健康教育の授業を年1回実施した。		2 グッドモーニング60分の達成率が全児童の5割以上7割未満。						
				1 健康教育の授業を実施できなかった。		1 グッドモーニング60分の達成率が全児童の5割未満。						
		健康で安全な生活のために必要な食習慣を身に付けさせる。	年3回食育の授業を行い、指導内容を保護者に伝え、児童に対する家庭での働きかけを依頼する。	4 全12学級で実施した。		4 保護者アンケート「食育」肯定的評価7割以上						
				3 11学級で実施した。		3 保護者アンケート「食育」肯定的評価6割以上						
				2 10学級で実施した。		2 保護者アンケート「食育」肯定的評価5割以上						
				1 9学級で実施した。		1 保護者アンケート「食育」肯定的評価5割未満						
輝く未来	◎家庭・地域社会との理解を深め、地域の子供を育てる中心的な役割を果たす。 ・学校からの情報を積極的に発信する。 ・家庭や地域の声(期待・要望・批判)を活用する。 ・地域の教育資源や人材を活用する。	外部人材を活用した学習活動を計画的に行う。	ゲストティーチャー(GT)を活用した積極的に招聘する。	4 年2回以上GTを全12学級が招聘した。		4 学力調査「地域をよくするために」肯定的回答9割以上						
				3 年2回以上GTを11学級が招聘した。		3 学力調査「地域をよくするために」肯定的回答8割以上						
				2 年2回以上GTを10学級が招聘した。		2 学力調査「地域をよくするために」肯定的回答7割以上						
				1 年2回以上GTを9学級以下で招聘した。		1 学力調査「地域をよくするために」肯定的回答7割以下						
		保護者ともに児童の安全・安心に関わる指導を充実させる。	セーフティ教室等の安全指導の内容を保護者に伝え、児童に対する家庭での働きかけを依頼する。	4 全12学級で実施した。		4 保護者アンケート「安全・健康」の肯定的評価9割以上						
				3 11学級で実施した。		3 保護者アンケート「安全・健康」の肯定的評価8割以上						
				2 10学級で実施した。		2 保護者アンケート「安全・健康」の肯定的評価7割以上						
				1 9学級で実施した。		1 保護者アンケート「安全・健康」の肯定的評価7割未満						
		保護者と教員、保護者同士が理解を深める機会をつくる。	感染症対策をとりつつ、学校公開、保護者会、PTA活動等の開催を工夫して行う。	4 学校行事と10個のPTA活動を実施		4 保護者(家庭数)出席9割以上						
				3 学校行事と7～9個のPTA活動を実施		3 保護者(家庭数)出席7割以上9割未満						
				2 学校行事と5～7個のPTA活動の実施		2 保護者(家庭数)出席6割以上7割未満						
				1 学校行事と4個以下のPTA活動を実施		1 保護者(家庭数)出席6割未満						

学校教育目標	○よく考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子	【目指す学校像】	人とのつながりを大切にして魅力ある学校をつくる。
		【目指す児童・生徒像】	「た・な・か」の子 【 た：たくましい子 な：仲良くする子 か：かしこく考える子 の：のびる子 こ：個性豊かな子 】
		【目指す教師像】	「た(Timemanagement=時間管理)・な(Navigator=誘導者・航海士)・か(kindness=思いやり・親切)」を意識し職務を励行する教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	基礎・基本を大切に 分ける授業を 実践し、主体的・意欲的に 学び、基礎的な知識及び 技能等を確実に習得させる。	個々の学習状況を正しく把握し、読む・書く・計算する力を身に付けさせる。	授業、ページドリル、くじらーニング、日常の小テスト、力試し、補教教室、宿題・家庭学習等の充実	4 漢字、計算の定着が85%以上	4	4 全国学力 国・算平均 -1.5pt						
				3 漢字、計算の定着が82%以上	3	3 全国学力 国・算平均 -2.0pt						
				2 漢字、計算の定着が80%以上	2	2 全国学力 国・算平均 -3.0pt						
				1 漢字、計算の定着が80%未満	1	1 全国学力 国・算平均 -3.0pt未満						
		特別支援教育を充実させ、どの子にも分かりやすい授業を実践する。	市のユニバーサルデザイン(冊子)を活用するとともに、適切な環境づくりをする。	4 全校で冊子のUDチェック実施11回以上	4	4 児童評価 分かりやすい授業97%以上						
				3 全校で冊子のUDチェック実施10回以上	3	3 児童評価 分かりやすい授業95%以上						
				2 全校で冊子のUDチェック実施9回以上	2	2 児童評価 分かりやすい授業90%以上						
				1 全校で冊子のUDチェック実施9回未満	1	1 児童評価 分かりやすい授業90%未満						
		学年相当の時間(学年×10分)に基づいた家庭学習を推進させる。	自己の課題克服グットライフ調査宿題+自学自習	4 各学年家庭学習実施率91%以上	4	4 各学年家庭学習取組率90%以上						
				3 各学年家庭学習実施率86%以上	3	3 各学年家庭学習取組率86%以上						
				2 各学年家庭学習実施率81%以上	2	2 各学年家庭学習取組率81%以上						
				1 各学年家庭学習実施率81%未満	1	1 各学年家庭学習取組率81%未満						
豊かな心	人権意識を高め、自他を尊重する態度を醸成するとともに、集団の一員である自覚、規範意識等を育てる。	児童の道徳的実践力を高める。	道徳科の特質に即した授業を行うとともに、全教育活動を通して道徳教育を推進する。	4 特質に即した道徳授業を全学級で実施	4	4 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価9割以上						
				3 特質に即した道徳授業を9割の学級で実施	3	3 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価8割以上						
				2 特質に即した道徳授業を8割の学級で実施	2	2 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価7割以上						
				1 特質に即した道徳授業を7割の学級で実施	1	1 児童評価「自己肯定感」の肯定的評価7割未満						
		教員の人権感覚を高め、児童が安心して生活できるようにする。	人権教育プログラムを活用して人権感覚チェックを年3回以上実施する。	4 年3回以上実施した	4	4 児童評価「相談できる先生がいる」90%以上						
				3 年2回実施した	3	3 児童評価「相談できる先生がいる」75%以上						
				2 年1回実施した	2	2 児童評価「相談できる先生がいる」55%以上						
				1 実施できなかった	1	1 児童評価「相談できる先生がいる」55%未満						
		学校生活をより楽しいものにする。	授業、特別活動、交流活動・交友活動の充実	4 楽しくする工夫をしている90%以上	4	4 学校生活は楽しい95%以上						
				3 楽しくする工夫をしているか85%以上	3	3 学校生活は楽しい90%以上						
				2 楽しくする工夫をしているか80%以上	2	2 学校生活は楽しい85%以上						
				1 楽しくする工夫をしているか80%未満	1	1 学校生活は楽しい85%未満						
健やかな体	日常的な運動を通して体力を向上させるとともに、健康で安全な生活のために必要な生活習慣や食習慣を身に付けさせる。	日常的な運動を通して体力を向上させる。	元気アップガイドブックを活用して体力向上のための体育的な活動を行う。	4 児童評価「運動に意欲的」の評価9割以上	4	4 体力調査のA、B判定の児童が6割以上						
				3 児童評価「運動に意欲的」の評価8割以上	3	3 体力調査のA、B判定の児童が5割以上						
				2 児童評価「運動に意欲的」の評価7割以上	2	2 体力調査のA、B判定の児童が4割以上						
				1 児童評価「運動に意欲的」の評価7割未満	1	1 体力調査のA、B判定の児童が4割未満						
		健康で安全な生活のために必要な生活習慣を身に付けさせる。	グッドモーニング60分(GM60分)を推進して健康教育を行う。	4 健康教育の授業を毎学期・年3回以上実施	4	4 GM60分達成率が全児童の9割以上						
				3 健康教育の授業を年2回実施	3	3 GM60分達成率が全児童の7割以上						
				2 健康教育の授業を年1回実施	2	2 GM60分達成率が全児童の5割以上						
				1 健康教育の授業を未実施	1	1 GM60分達成率が全児童の5割未満						
		健康で安全な生活のために必要な食習慣を身に付けさせる。	望ましい食習慣を身に付けるための給食やお弁当(食育)の日の指導を推進する。	4 食育の指導を毎学期・年3回以上実施	4	4 食育の目標を達成した児童が9割以上						
				3 食育の指導を年2回実施	3	3 食育の目標を達成した児童が8割以上						
				2 食育の指導を年1回実施	2	2 食育の目標を達成した児童が7割以上						
				1 食育の指導を未実施	1	1 食育の目標を達成した児童が7割未満						
輝く未来	地域・家庭との信頼関係を構築するとともに、児童の豊かな人間性や人間関係調整力を高める教育活動を推進する。	将来の夢を児童にもたせる。	職場体験マイキャリアパスポート家族の職業について理解を深めさせる	4 生き方について考える機会を与えた70%以上	4	4 将来について考えることがある90%以上						
				3 生き方について考える機会を与えた60%以上	3	3 将来について考えることがある85%以上						
				2 生き方について考える機会を与えた50%以上	2	2 将来について考えることがある80%以上						
				1 生き方について考える機会を与えた50%未満	1	1 将来について考えることがある80%未満						
		学校からの情報発信を積極的に行う。	学校便りの発行を月1回以上、HPの更新を月3回以上行って情報発信を行う。	4 8月を除く11ヶ月で実施	4	4 保護者評価「分かりやすい情報発信」9割以上						
				3 8月を除く10ヶ月で実施	3	3 保護者評価「分かりやすい情報発信」8割以上						
				2 8月を除く9ヶ月で実施	2	2 保護者評価「分かりやすい情報発信」7割以上						
				1 8月を除く8ヶ月で実施	1	1 保護者評価「分かりやすい情報発信」7割未満						
		集団の中での自分の役割を理解し、すすんで行動する力を育む。	リーダーシップやフォローシップについて理解させ、すすんで実践する児童を育てる。	4 集団内での役割の指導を全教員が実施	4	4 児童評価「意欲的に活動できた」9割以上						
				3 集団内での役割の指導を9割の教員が実施	3	3 児童評価「意欲的に活動できた」8割以上						
				2 集団内での役割の指導を8割の教員が実施	2	2 児童評価「意欲的に活動できた」7割以上						
				1 集団内での役割の指導を7割未満の教員が実施	1	1 児童評価「意欲的に活動できた」7割未満						

学校教育目標	○ やさしく(徳) ○ 強く(体) ○ よく考え(知) 手をつなく拝島の子	【目指す学校像】	○ 生き生きと学び、達成感を味わえる学校 ○ 安心して子供を預けられる信頼できる学校 ○ 働きがいのある学校(教職員にとって) □
		【目指す児童・生徒像】	○ 心身ともに健康な子 ○ 主体的・対話的で深い学びのできる子 ○ 互いに認め合い高め合う子
		【目指す教師像】	○ 教育公務員としての自覚をもち使命を果たすために、絶えず研究と修養に努め、児童のために誠心誠意職務に励む教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善を行うとともに、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現を目指す。	授業改善、評価の工夫、カリキュラムマネジメントの実施と、個別最適な学び、協働的な学びを目指す指導への挑戦	・ゴール(評価)を明確にし、逆算的に計画する学習展開の工夫 ・どの児童も参加しやすい間口の広い導入の工夫 ・教科横断的、問題解決的な学習 ・児童の実態把握、学力調査の分析、授業改善プラン作成・実践	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が授業に連れて取り組むと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が授業に連れて取り組むと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	72%~82%未満の児童が授業に連れて取り組むと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	72%未満の児童が授業に連れて取り組むと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が身に付いたと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が身に付いたと回答							
		基礎的基本的な学力を身に付けるための取り組みの提案と実施	・実態に合った学習標準の見直しと取組の徹底 ・内容や方法を工夫し、誰もが意欲的に取り組める学習への取組 ・読書時間の取組の工夫 ・家庭学習の内容の工夫と習慣付け	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が身に付いたと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が身に付いたと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	70%~80%未満の児童が身に付いたと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	70%未満の児童が身に付いたと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が授業が分かることと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が授業が分かることと回答							
特別支援教育の視点を生かした環境整備の充実、授業改善の推進	・個に応じた指導及びUDを意識した学習展開(焦点化・視覚化・共有化) ・UD意識した学習環境の整備(板書・見通し・掲示刺繍・机上整理) ・困り感をもつ児童への個別対応 ・保護者との共通理解	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が授業が分かることと回答								
	3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が授業が分かることと回答									
	2 2項目は取り組むことができた。	2	72%~82%未満の児童が授業が分かることと回答									
	1 1項目しか取り組めなかった。	1	72%未満の児童が授業が分かることと回答									
	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が大切さを学ぶことができたことと回答									
	3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が大切さを学ぶことができたことと回答									
豊かな心	自分も仲間も大切に、お互いのよさを認め合い、相手を思いやる心を育て、楽しい学校生活を実感し、自己の生き方を深めることのできる児童の育成を目指す。	道徳授業の質の向上を図り、自ら考え、日常生活に活かし、互いに認め合う児童の育成	・よさを認め、互いに必要とされる実感がある学習展開 ・価値を明確にした授業づくりと、自己と向き合う学習展開の工夫 ・年間計画の確実な実施 ・全教育活動に関連付けた指導	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が大切さを学ぶことができたことと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が大切さを学ぶことができたことと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	72%~82%未満の児童が大切さを学ぶことができたことと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	72%未満の児童が大切さを学ぶことができたことと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が判断できたことと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が判断できたことと回答							
		いじめの未然防止と早期対応を推進し、問題行動に素早く気付き対応し、安心して通える学校運営の実現	・人権教育プログラムの活用 ・生活指導会での情報共有と素早い対応、経過の徹底 ・いじめアンケートの確実な実施と日常からの未然防止と早期対応 ・ふれあい月間の取組	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が判断できたことと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が判断できたことと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	72%~82%未満の児童が判断できたことと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	72%未満の児童が判断できたことと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が体験学習を楽しいと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が体験学習を楽しいと回答							
人や自然、文化との関わりを通して、本物と出会い自尊心や自己有用感を高める実践への取組	・ゲストティーチャーによる学び ・実践、体験活動の充実 ・栽培体験活動の実施 ・縦割り班活動の充実	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が体験学習を楽しいと回答								
	3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が体験学習を楽しいと回答									
	2 2項目は取り組むことができた。	2	70%~80%未満の児童が体験学習を楽しいと回答									
	1 1項目しか取り組めなかった。	1	70%未満の児童が体験学習を楽しいと回答									
	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が安全健康についていかにと回答									
	3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が安全健康についていかにと回答									
健やかな体	健康で安全な生活について自ら考え、仲間と協力して実践しようと挑戦する、心身ともに健康でたくましい児童の育成を目指す。	心身ともに健康で、安全に過ごすために、自己管理のできるたくましい児童の育成	・グッドモーニング60分の取組 ・メディア習慣の取組 ・安全、防災教育の確実な実施とふりかえりの重視 ・チャレンジ精神、ルール尊重、フェアプレーの大切さを指導・実践	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が安全健康についていかにと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が安全健康についていかにと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	70%~80%未満の児童が安全健康についていかにと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	70%未満の児童が安全健康についていかにと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が体力付いていると回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が体力付いていると回答							
		一人一人が自らの体力を知り、自分に合った方法を考え、体力向上に取り組む	・めあてが明確な学習の展開 ・元氣アップガイドブックを活用した、体力運動能力調査の分析と、具体的な取組の推進 ・体育朝会の取組と授業での活用 ・ミニ研修会の実施と活用	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が体力付いていると回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が体力付いていると回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	70%~80%未満の児童が体力付いていると回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	70%未満の児童が体力付いていると回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童がお弁当の日工夫できたことと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童がお弁当の日工夫できたことと回答							
食の大切さや健康について学び、自らの健康について考えることのできる取組	・お弁当の日から考え取組 ・保健指導から、自分の体についての学び ・健康教育(性犯罪等)への取組 ・外部人材を招聘しての交流や講話や実技指導の取組	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童がお弁当の日工夫できたことと回答								
	3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童がお弁当の日工夫できたことと回答									
	2 2項目は取り組むことができた。	2	70%~80%未満の児童がお弁当の日工夫できたことと回答									
	1 1項目しか取り組めなかった。	1	70%未満の児童がお弁当の日工夫できたことと回答									
	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が生活を振り返り、よりよくしようと回答									
	3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が生活を振り返り、よりよくしようと回答									
輝く未来	自分のよさを見付け、仲間と協力して活動し、苦手なことにも失敗を恐れず取り組み、役に立つ喜びを自信につなげ自己肯定感を高め、未来に向けて夢と希望をもち実現しようと努力する児童の育成を目指す。	学級会活動をはじめ、全教育活動における、キャリア教育の充実	・学校生活への満足 ・仲間づくり、集団の結束 ・自らの役割の自覚 ・年間指導計画に応じた、キャリア教育実践の充実(キャリアアルバム)の活用	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が生活を振り返り、よりよくしようと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が生活を振り返り、よりよくしようと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	72%~82%未満の児童が生活を振り返り、よりよくしようと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	72%未満の児童が生活を振り返り、よりよくしようと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が自分の得意なことを考えたと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が自分の得意なことを考えたと回答							
		幼・保・小・中の連携について、効果的な方法を検討し実践する。	・スタートカリキュラムの理解と推進 ・年3回の中学校区の計画的な交流活動 ・小中連携の具体的な方策の検討・実践 ・幼・保との連携、交流活動	4 4項目全て取り組むことができた。	4	90%以上の児童が自分の得意なことを考えたと回答						
			3 3項目は取り組むことができた	3	80%~90%未満の児童が自分の得意なことを考えたと回答							
			2 2項目は取り組むことができた。	2	70%~80%未満の児童が自分の得意なことを考えたと回答							
			1 1項目しか取り組めなかった。	1	70%未満の児童が自分の得意なことを考えたと回答							
			4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が地域の方とのふれあいをと回答							
			3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が地域の方とのふれあいをと回答							
地域とのかかわり、ICT活用した世界とのかかわりを意識し、持続可能な社会づくりを意識した取組	・地域人材や環境を活用した学習 ・タブレット端末の積極的な活用 ・SNS家庭ルールの普及と、情報モラル教育の充実 ・環境をはじめとするSDG'sを意識した活動	4 4項目全て取り組むことができた。	4	92%以上の児童が地域の方とのふれあいをと回答								
	3 3項目は取り組むことができた	3	82%~92%未満の児童が地域の方とのふれあいをと回答									
	2 2項目は取り組むことができた。	2	72%~82%未満の児童が地域の方とのふれあいをと回答									
	1 1項目しか取り組めなかった。	1	72%未満の児童が地域の方とのふれあいをと回答									

学校教育目標	○よく考える子(知) ○心ゆたかな子(情) ○元気な子(意)(体)	【目指す学校像】	○「子供の成長」を教育活動の中核に置き、連携・協働する学校 ○「チーム」一丸で教育活動を推進する学校
		【目指す児童・生徒像】	○自らの人生(運命)を自らの力で切り拓き、これからの社会の創造を担える児童～グローバルに考え、ローカルに実践する子～
		【目指す教師像】	○「チーム拝二」の一員として、自らすすんで学び、高め合い、協働して職務を遂行する教師 ○子供のよさや可能性を伸ばせる教師集団

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	(知) 自ら学び考え判断し、協働して問題を解決することができる児童の育成	「拝二小授業力スタンダード20ver.4」を基に、児童が自身の学びの成果を実感できるように指導する。	日々の授業を充実させ、学力調査(プレ・ポストテスト)のAB層を引き上げ、CD層の引き下げを図る。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 3%のA層の増加と5%のD層の減少						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 2%のA層の増加と4%のD層の減少						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 1%のA層の増加と3%のD層の減少						
		言葉の力で獲得した知識を生かして自分の思いを論理的に表現できる児童を育成する。	指導計画のPDCAサイクル化を図り、児童が考えを深め、表現する場を意図的・計画的に設定する。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 「思考・判断・表現」の評価B以上70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 「思考・判断・表現」の評価B以上60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 「思考・判断・表現」の評価B以上50%以上						
		学んだことを日常生活に生かしたり、自分の周りの社会に役立てたりしようとする児童を育成する。	昭島市民科、各教科、特別活動、特別な教科道徳全体を通じて児童がセルフモニタリング及びセルフコントロールする場を設定する。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 授業で学んだことを生活や社会に生かそうとする児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 授業で学んだことを生活や社会に生かそうとする児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 授業で学んだことを生活や社会に生かそうとする児童50%以上						
豊かな心	(情) 自らのよさを見つめ、他者を尊重し、共によりよく生きようとする児童の育成	不登校児童を減らし、すべての児童が安心して登校できる学校にする。	不登校アセスメントを丁寧にとり、児童・保護者の声や思いを十分にくみとれるように教員の感受性を高める。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 いじめ・暴力の未解決0件						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 いじめ・暴力の未解決1件						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 いじめ・暴力の未解決2件						
		学校生活を自ら創り上げる児童を育成する。	「拝二小小学級力スタンダードver.2」を基に、児童自らが学校生活を築けるようにする。児童会選挙を実施する。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 自分たちで学級・学校を創っていると感じる児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 自分たちで学級・学校を創っていると感じる児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 自分たちで学級・学校を創っていると感じる児童50%以上						
		学校の決まりを守る風土を創り上げる。	学校の決まりの意味・意義を理解させ、守らせる。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 学校のきまりを守っていると実感する児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 学校のきまりを守っていると実感する児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 学校のきまりを守っていると実感する児童50%以上						
健やかな体	(体) 自らすすんで心と体をきたえ、たくましく生きる児童の育成	日々の授業の充実を基に、体育の授業が好きな児童を増やす。	コーディネーショントレーニング及び、拝二小版授業力スタンダード体育編ver.2を共通実践し、体育科の授業充実を図る。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 運動が好きになったと実感できる児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 運動が好きになったと実感できる児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 運動が好きになったと実感できる児童50%以上						
		児童の課題に応じた様々な運動に親しませる場を設定し、運動能力の向上を図る。	体力調査(プレ・ポストテスト)の結果に基づく課題分析・解決策の共通理解と共通実践をする。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 Tスコアを都平均以上にする。						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 Tスコアを都平均にする。						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 Tスコアを都平均より-1%にとどめる。						
		家庭と連携して、児童の基本的な生活習慣の確立を図る。	「グッドモーニング60分」を計画的に活用し、児童自身が生活改善の大切さを意識し実感できるようにする。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 生活改善を実感する児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 生活改善を実感する児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 生活改善を実感する児童50%以上						
輝く未来	(意) 自らすすんで挑戦し、最後までやり遂げることができる児童の育成	昭島市民科や各教科等の充実を図り、地域を担う市民としての愛着を育てる。	地域に根差した昭島市民科や各教科等の授業を展開することで地域に愛着をもつ児童を育成する。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 地域に愛着をもつ児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 地域に愛着をもつ児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 地域に愛着をもつ児童50%以上						
		●SDGsの達成のために社会を変革する主体者として、家庭生活から変えていこうとする態度を育てる。 ●地域人材を活用し、人との関わりの中で学ぶ機会を充実させる。(感染状況による)	●SDGsの達成のために、家庭生活を実際に改善しようとする児童を育成する。 ●地域人材を活用した体験活動を実施し、社会貢献しようとする児童を育成する。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 社会貢献しようとする児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 社会貢献しようとする児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 社会貢献しようとする児童50%以上						
		体験活動を充実させ、社会の多様な課題への関心・意欲を高める。	自らの将来の進路を意識できる学習を実施する。	4 教職員が70%以上の意識をもって行った。		4 将来への夢や希望がもてたと実感できる児童70%以上						
				3 教職員が60%以上の意識をもって行った。		3 将来への夢や希望がもてたと実感できる児童60%以上						
				2 教職員が50%以上の意識をもって行った。		2 将来への夢や希望がもてたと実感できる児童50%以上						

学校教育目標	○かしこく ◎やさしく ○つよく	ビジョン	【目指す学校像】	・子供にとって安全・安心の学校 ・保護者や地域とともに子供を育てる学校 ・教職員が互いに高め合う学校
			【目指す児童・生徒像】	・よく考え工夫する児童 ・相手のことを考え、助け合う児童 ・明るく元気な児童
			【目指す教師像】	・質の高い指導を創造できる教師 ・児童同士、教師同士が響き合い、感動とあこがれを創出できる教師 ・児童、保護者、地域に貢献する仕事であることを自覚する教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	学校全体として組織的・計画的に、確かな学力を育みます	学習状況を把握し、「主体的・対話的で深い学び」の指導を充実、学力向上を図る。	①「問題解決の型」の徹底	4 全ての教員が、児童が主体的な授業を行った		4 児童アンケートで「主体的に学習した」が8割以上						
			②「学習スタンダード」の徹底	3 8割以上の教員が、児童が主体的な授業を行った		3 児童アンケートで「主体的に学習した」が7割以上						
			③朝学習の週5回実施	2 7割の教員が、児童が主体的な授業を行った		2 児童アンケートで「主体的に学習した」が6割以上						
			④ICT機器の活用	1 児童が主体的な授業を行った教員が7割以下であった		1 児童アンケートで「主体的に学習した」が6割未満						
		授業のユニバーサルデザイン化を推進し、学習意欲と学力の向上を図る。	①子どもにやさしい教室環境	4 ユニバーサルデザインチェックリストの全てに取り組んだ。		4 児童アンケートで「分かりやすい」が8割以上						
			②子どもにやさしい学習環境	3 ユニバーサルデザインチェックリストの8割以上に取り組んだ。		3 児童アンケートで「分かりやすい」が7割以上						
			③子どもにやさしい授業	2 ユニバーサルデザインチェックリストの7割以上に取り組んだ。		2 児童アンケートで「分かりやすい」が6割以上						
		タブレットPCの積極的な活用とキャリア教育の推進	①プログラミング学習に関わる授業(年5回以上)	4 全ての教員が、タブレットを用いたオンライン授業を行うことができる。		4 児童アンケートでオンライン授業への肯定的な評価が8割以上						
			②キャリア・パスポートに関わる指導(年3回)	3 8割の教員が、タブレットを用いたオンライン授業を行うことができる。		3 児童アンケートでオンライン授業への肯定的な評価が7割以上						
豊かな心	学校全体として組織的・計画的に、豊かな心を醸成します	児童の自己肯定感を高め、個々の良さを発揮できるように、学級活動を実施する。	①校内研究の推進	4 全ての教員が、生活スタンダードやガイドラインに基づく指導を行った		4 QUの結果で安定感のある学級が3割以上						
			②生活スタンダードの徹底	3 8割の教員が、生活スタンダードやガイドラインに基づく指導を行った		3 QUの結果で安定感のある学級が2割以上						
			③QUTテストの活用	2 7割の教員が、生活スタンダードやガイドラインに基づく指導を行った		2 QUの結果で安定感のある学級が1割以上						
				1 6割の教員が、生活スタンダードやガイドラインに基づく指導を行った		1 QUの結果で安定感のある学級が1割未満						
		教育活動全体を通して、道徳実践力を身に付けさせる。	①道徳授業地区公開講座	4 全ての教員が、道徳の時間の指導を改善した		4 児童アンケートで「学校が楽しい」が8割以上						
			②評価に関わるOJT研修	3 8割の教員が、道徳の時間の指導を改善した		3 児童アンケートで「学校が楽しい」が7割以上						
			③児童が考え議論する道徳	2 7割の教員が、道徳の時間の指導を改善した		2 児童アンケートで「学校が楽しい」が6割以上						
		学校図書館を活用し、読書の啓発に取り組む。	①学校図書館の利用(週1回)	4 全ての学級が、週1回以上学校図書館を利用した。		4 8割の児童が年間20冊以上の本を借りた						
			②読書旬間の実施(年3回)	3 8割の学級が、週1回以上学校図書館を利用した。		3 7割の児童が年間20冊以上の本を借りた						
③人権教育を推進する図書購入	2 7割の学級が、週1回以上学校図書館を利用した。		2 6割の児童が年間20冊以上の本を借りた									
健やかな体	学校全体として、組織的・計画的に、健康を保持し、自ら体力を高める態度を育みます	運動能力テストの結果を基に作成する体力向上プランに基づき、系統的な指導を進める。	①体力向上プラン(9月改訂)	4 全教員が体力向上プランを活用した指導を行った		4 児童アンケートで「運動が楽しい」が8割以上						
			②コロナ禍でも可能な運動の推進	3 8割以上の教員がプランを活用した指導を行った		3 児童アンケートで「運動が楽しい」が7割以上						
			③運動週間(年3回)	2 7割以上の教員がプランを活用した指導を行った		2 児童アンケートで「運動が楽しい」が6割以上						
			④本領発揮プログラムの活用	1 7割未満の教員がプランを活用した指導を行った		1 児童アンケートで「運動が楽しい」が6割未満						
		日常的な運動習慣の確立を図り、健康な生活を目指す。	①元気アップカードの活用	4 全教員が元気アップカードを活用した指導を行った		4 7割以上の児童が目標を達成している						
			②家庭への啓発活動(毎月)	3 8割以上の教員が元気アップカードを活用した指導を行った		3 6割以上の児童が目標を達成している						
			③学校保健委員会(年1回)	2 7割以上の教員が元気アップカードを活用した指導を行った		2 5割以上の児童が目標を達成している						
		安全教育を系統的に進め、自分の命を自分で守る力を育む。	①安全教育全体計画改訂(8月・2月)	4 全ての教員が、安全指導を計画的に行った		4 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価8割以上						
			②避難訓練の改善(年11回)	3 8割の教員が、安全指導を計画的に行った		3 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価7割以上						
③安全指導日の指導(年11回)	2 7割の教員が、安全指導を計画的に行った		2 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価6割以上									
輝く未来	学校全体として組織的・計画的に、将来を見つめ社会を担う力を育てます	話し合い活動の指導を計画的に進め、自分たちの問題を自力で解決する力を育む。	①学級会活動(年10回以上)	4 全ての学級が、タブレットPCでの意見共有を行った		4 児童アンケートで「話し合い活動が楽しい」が8割以上						
			②課題解決型学習の重視	3 8割以上の学級が、タブレットPCでの意見共有を行った		3 児童アンケートで「話し合い活動が楽しい」が7割以上						
			③タブレットPCの活用	2 6割以上の学級が、タブレットPCでの意見共有を行った		2 児童アンケートで「話し合い活動が楽しい」が6割以上						
				1 タブレットPCでの意見共有を行った学級が6割未満		1 児童アンケートで「話し合い活動が楽しい」が6割未満						
		教育活動を通して外部人材と交流体験できるようにする。	①各学年で外部人材を活用した授業を計画	4 各学年で外部人材を活用した授業を実施した		4 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価8割以上						
			②コロナ禍においても実現可能な交流プログラムの作成	3 8割以上の学年で外部人材を活用した授業を実施した		3 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価7割以上						
				2 6割以上の学年で外部人材を活用した授業を実施した		2 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価6割以上						
		保護者や地域と連携し、行事活動を充実させる。	①PTAや地域と連携して運動会・学習発表会・研究発表会を行う。	4 PTAや地域と年4回以上の連携ができた。		4 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価8割以上						
			②PTAや地域と連携し安全見守り活動の強化を行う。	3 PTAや地域と年3回以上の連携ができた。		3 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価7割以上						
	2 PTAや地域と年2回以上の連携ができた。		2 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価6割以上									
		1 PTAや地域との連携は年2回以下だった。		1 保護者による学校評価(関係項目)肯定的評価6割以下								

学校教育目標	・自ら考えともに学び、積極的に行動する生徒 ・互いの人格を尊重し、思いやりのある生徒 ・心身ともに健康な生徒	【目指す学校像】	生徒が「①進歩や成長を実感、②自己実現を図る、③夢や希望を実現する、④安心・安全に生活できる」場
		【目指す児童・生徒像】	①意欲的、主体的に取り組む、②あいさつができ、思いやりがある、③自らの力で進路を切り拓く、④心身ともに健康である
		【目指す教師像】	①生徒一人一人を大切に、②高い指導力をもつ、③信頼される、④組織の一員として職務にあたる、⑤昭和中を愛する

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	基礎的・基本的な知識や技能の習得、思考力・判断力・表現力等を育成し、主体的に学ぶ態度の育成と学びに向かう力と人間性等を養う。	目標の明示と振り返りの活用から指導と評価の一体化による学力の定着させる。	学習目標の提示し振り返りを工夫することで、学習理解を深める。	4 毎時間目標を明示し、振り返りを工夫した。 3 8割以上の授業で目標を明示し、振り返りを工夫した。 2 5割以上の授業で目標を明示し、振り返りを工夫した。 1 目標を明示し、振り返りを工夫した授業は5割未満		4 「授業をよく理解できた」と答える生徒が90%以上 3 「授業をよく理解できた」と答える生徒が70%以上 2 「授業をよく理解できた」と答える生徒が50%以上 1 「授業をよく理解できた」と答える生徒が50%未満					
		思考力・判断力・表現力の育成を図り、自分の考えを他者に伝える力を育む。	書くこと、発表することやICTの活用により、表現力を意識した授業の実践する。	4 9割以上の授業で表現力指導を徹底した。 3 8割以上の授業で表現力指導を徹底した。 2 5割以上の授業で表現力指導を徹底した。 1 表現力指導を徹底した授業は5割未満		4 「表現力がついた」と答える生徒が90%以上 3 「表現力がついた」と答える生徒が70%以上 2 「表現力がついた」と答える生徒が50%以上 1 「表現力がついた」と答える生徒が50%未満					
		主体的に学習に取り組む態度の育成と家庭学習の定着	シラバスの活用と各教科での学習課題の明確な提示と評価	4 学習習慣定着のための指導を確実に実施した。 3 学習習慣定着のための指導を概ね実施した。 2 学習習慣定着のための指導を時々実施した。 1 学習習慣定着のための指導をほとんどできなかった。		4 家庭学習の時間が「4時間以上」が最も多い 3 家庭学習の時間が「3時間未満」が最も多い 2 家庭学習の時間が「3時間未満」が最も多い 1 家庭学習の時間が「2時間未満」が最も多い					
豊かな心	全教育活動を通じて、人権教育・心の教育を推進し、自立した人間として、他者とともによりよく生きるための基盤となる豊かな人間性を育む。	全教育活動を通じて生徒の努力を認め、自己有用感を育み自尊心を高める。	傾聴・共感して認め、助言し実行させて褒める指導を徹底する。	4 認め、褒める指導の実践が定着した。 3 傾聴、共感、認めるから助言につなげた。 2 傾聴、共感をし、認める努力をした。 1 傾聴せずに、すぐ指導・説諭をする。		4 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が80%以上 3 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が60%以上 2 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が40%以上 1 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が40%未満					
		考え、議論する道徳授業を実践し、よりよく生きる心を育てる。	①内容項目を理解し、議論や発問の工夫を行う。 ②全教科で内容項目に関連付けて指導する。	4 様々な場面で内容項目を価値付けて指導した。 3 発問を工夫することで内容項目を深められた。 2 教材研究で内容項目を理解したが十分深められなかった。 1 教材研究で内容項目の理解が不十分だった。		4 道徳の授業で自分の考えを深められた生徒が80%以上。 3 道徳の授業で自分の考えを深められた生徒が60%以上。 2 道徳の授業で自分の考えを深められた生徒が40%以上。 1 道徳の授業で自分の考えを深められた生徒が40%未満。					
		いじめ問題への適切な対応と自立支援を基盤とした個に応じた不登校対策の充実	月毎の生徒理解調査の実施、学校と関係機関との連携、校内委員会の実施	4 いじめ問題にすぐに対応し、早期解決を図った。 3 いじめ問題にすぐに対応したが、対応は継続している。 2 いじめ問題の対応が遅れたが、解決できた。 1 いじめ問題の対応が遅れ、解決できていない。		4 落ち着いた安心して学校生活ができている生徒が90%以上 3 落ち着いた安心して学校生活ができている生徒が80%以上 2 落ち着いた安心して学校生活ができている生徒が70%以上 1 落ち着いた安心して学校生活ができている生徒が70%未満					
健やかな体	心身共にたくましく、健やかな生徒の育成を図り、健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う。	体力向上と生涯にわたってスポーツに親しむ態度の育成	体力向上の個人目標を設定する。保体授業TTや男女共習授業と部活動を充実する。	4 生徒の目標達成のために積極的に支援した。 3 生徒の目標達成のために支援した。 2 生徒の目標を理解し助言した。 1 生徒の目標を十分把握できなかった。		4 体力テストで全学年が都標準以上 3 体力テストで2つの学年が都標準以上 2 体力テストで1つの学年が都標準以上 1 体力テストで全学年が都標準未満					
		安全教育・防災教育の推進と命を大切にすることの教育の推進する。	安全指導の計画的な実施。自殺予防教育・がん教育・薬物乱用防止教育の実施。	4 命の大切さと安全・安心な学校生活を指導・徹底している。 3 命の大切さと安全・安心な学校生活を指導している。 2 命の大切さと安全・安心な学校生活を心がけている。 1 命の大切さと安全・安心な学校生活を指導できていない。		4 命の大切さを理解し、自助・公助の精神が身に付いた。 3 命の大切さを理解し、自助・公助の大切さを理解した。 2 命の大切さを理解し、自助を心がけている。 1 命の大切さを理解し、自助について理解した。					
		SNSの活用について考え、規則正しい生活を送らせる。	SNS学校ルールの定着及び家庭ルールの作成・定着を徹底する。	4 SNSルールの徹底を家庭に指導した。 3 SNSルールを学級で指導・徹底した。 2 SNS家庭ルールの作成を家庭に指導した。 1 SNS学校ルールを学級で指導した。		4 SNSルールが定着した生徒が80%以上 3 SNSルールが定着した生徒が50%以上 2 SNSルールを意識している生徒が50%以上 1 SNSルールを意識している生徒が50%未満					
輝く未来	学習や生活の基盤として、教師と生徒との信頼関係を築き、生徒一人一人に応じた指導・支援を図る。	年間を通じた計画的な教育相談面談の実施と教師によるカウンセリングの充実	面談指導の計画的な実施、個の課題解決を支援する個別の会話・面談や言葉かけ	4 定期面談・随時面談・QUのすべてを活用、実施した。 3 定期面談・随時面談を実施した。 2 定期面談のみ実施した。 1 定期面談・随時面談・QUのいずれも活用、実施できなかった。		4 先生に相談すると安心できる生徒が80%以上。 3 先生に相談すると安心できる生徒が60%以上。 2 先生に相談すると安心できる生徒が40%以上。 1 先生に相談すると安心できる生徒が40%未満。					
		キャリア教育の計画的な推進と夢の実現に向けて努力する生徒の育成	適切な進路指導計画の作成と計画的な推進、キャリアアルバムの活用	4 キャリア教育を通して夢を実現する計画づくり指導した。 3 計画的キャリア教育で将来の自分を考えさせた。 2 キャリア教育を通して自己の良さや適性を考えさせた。 1 キャリア教育を通して働くことの大切さを考えさせた。		4 将来の夢に向けて具体的に計画を作成した。 3 将来の夢について考え、目標を持つことができた。 2 将来の夢を自分で考えることができた。 1 将来のことをほとんど考えることができなかった。					
		生徒理解に基づいた個への配慮が必要な生徒への支援の充実	特別な支援を要する生徒への適切な対応、保護者との連携と合理的配慮の推進	4 日常的な特別支援教育の啓発と推進を実践した。 3 日常的な特別支援教育を理解し実践した。 2 日常的な特別支援教育を理解した。 1 日常的な特別支援教育の理解が不十分だった。		4 先生は一人一人のことを考えてくれると感じる生徒が80%以上。 3 先生は一人一人のことを考えてくれると感じる生徒が60%以上。 2 先生は一人一人のことを考えてくれると感じる生徒が40%以上。 1 先生は一人一人のことを考えてくれると感じる生徒が40%未満。					

学校教育目標	○希望 ○創造 ○潤い	【目指す学校像】	○生徒が生き生きとして、自尊感情を高め、心を開ける学校○生徒・保護者・地域の願いに応え、ともに歩む学校○生徒・保護者・地域・教職員が安心でき、信頼し、躍進できる学校
		【目指す児童・生徒像】	○自ら学び、自ら考える生徒 ○他を思いやり、支え合う生徒 ○責任をもち、やりぬく生徒
		【目指す教師像】	○生徒を第一に考え、生徒の良さを伸ばす教師○自己の資質向上と健康管理に努める教師○和、礼、法を重んじ、信頼される教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組目標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	確かな学力の定着を図るために、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた組織的な授業改善を進める。	問題解決型福島中方式4ステップ授業から深まりのある指導を実践する。	毎時間の授業で、「つかむ・考える・広げる・深める」授業を定着する。	4 深まりにつながる4ステップ授業を行った 3 「深める」ための指導の工夫を行った 2 「広げる」ための指導の工夫を行った 1 個と集団を意識した授業を行った		4 授業が分かりやすく、深まりを感じる生徒が90%以上 3 授業が分かりやすく、深まりを感じる生徒が80%以上 2 授業が分かりやすく、深まりを感じる生徒が50%以上 1 授業が分かりやすく、深まりを感じる生徒が50%未満					
		考えを深めるための読解力と表現力を身に付けさせる。	国語科を中心に、読む・書く時間を確保するとともに、発表活動の場を増やす。	4 深く読み、表現する授業を毎時間展開した 3 深く読み、表現する授業を7割以上行った 2 授業では自分の考えを書く 1 授業では読むこと書くことを大切にしたい		4 考え発表する体験が多いと感じた生徒が80%以上 3 考え発表する体験が多いと感じた生徒が70%以上 2 考え発表する体験が多いと感じた生徒が40%以上 1 考え発表する体験が多いと感じた生徒が40%未満					
		主体的な学習習慣を基に、主体的に学びに向かう態度を養う。	授業のねらいと振り返りを行い、自ら意欲をもって授業や家庭学習を主体的に取り組む。	4 毎時間の振り返りを次時に生かす指導を行った 3 毎時間のねらいと既習事項を関連付けた振り返りを行った 2 毎時間ねらいを示し、振り返りを行った 1 授業のねらいと振り返りを時々行った		4 主体的な学習習慣が定着した生徒が90%以上 3 主体的な学習習慣が定着した生徒が80%以上 2 主体的な学習習慣が定着した生徒が50%以上 1 主体的な学習習慣が定着した生徒が50%未満					
豊かな心	自己有用感を高めることで自尊感情を育み、お互いを大切に尊重できる人間関係を構築する。	考え、議論する道徳授業を実践し、よりよく生きる心を育てる。	①全教員が道徳授業を行う。 ②全教科で内容項目に関連付けて指導する。	4 生徒が考え、気付きのある発言を工夫した 3 教材解釈と教材の工夫を十分に行った 2 計画通りに22の内容項目を全て扱った 1 自分で教材理解をして年間35時間行った		4 自分を深める内容項目が2つ以上ある生徒が80%以上 3 自分を深める内容項目が2つ以上ある生徒が70%以上 2 自分を深める内容項目が2つ以上ある生徒が50%以上 1 自分を深める内容項目が2つ以上ある生徒が50%未満					
		一人一人を大切に尊重し、努力を認めて褒めることで自尊感情を育む。	傾聴、共感、認める、助言、実行、賞賛する生徒育成サイクルによる指導を実践する。	4 生徒育成サイクル指導の実践が定着した 3 傾聴、共感、認めるから助言につなげた 2 傾聴、共感をし、認める努力をした 1 傾聴せずに、すぐ指導・説諭をする		4 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が90%以上 3 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が85%以上 2 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が50%以上 1 教員は良さを認め伸ばしてくれると感じる生徒が50%未満					
		気持ちよい挨拶や返事を通して、お互いが快適に過ごせる人間関係を築く。	自らすすんで挨拶や返事をする習慣を付けさせる。	4 学校内外では教員自ら挨拶や声かけを行った 3 学校生活での挨拶・返事の指導を徹底した 2 授業中の挨拶・返事の指導を徹底した 1 挨拶・返事の指導を時々行った		4 学校内外で、すすんで挨拶できる生徒が85% 3 学校内で、挨拶・返事ができる生徒が85%以上 2 学校内で、挨拶・返事ができる生徒が50%以上 1 学校内で、挨拶・返事ができる生徒が50%未満					
健やかな体	自らの生活を健康的で健全にするために、体力向上を図り、規則正しい生活を送る。	年間を通して健康に過ごすための基礎体力・持久力の向上を図る。	一人一人に体力向上における目標を設定させ、主体的に運動する習慣を身に付ける。	4 一つ一つの運動の効果や取組方法を徹底指導した 3 体力向上のために個に応じた方法を指導した 2 体力向上の意義と取組方法を指導した 1 体力向上のための指導した		4 運動を主体的に取り組む生徒が90%以上 3 運動を主体的に取り組む生徒が70%以上 2 運動を主体的に取り組む生徒が50%以上 1 運動を主体的に取り組む生徒が50%未満					
		食事や睡眠を大事にし、自らの健康増進に努める生徒を育てる。	給食を残さず食べる指導を行い、保護者には早寝・早起き・朝ご飯の協力を求める。	4 学級で食の大切さと残さず食べる指導を徹底した 3 学級で食の大切さと残さず食べる指導をした 2 学級で残さず食べる指導に取り組んだ 1 学級で食育指導を定期的に行った		4 全校で1か月の平均残菜率が5%以下 3 全校で1か月の平均残菜率が7%以下 2 全校で1か月の平均残菜率が10%以下 1 全校で1か月の平均残菜率が10%前後					
		SNSの利活用について考え、規則正しい生活を送らせる。	SNS学校ルールの定着及び家庭ルールの作成・定着を徹底する。	4 SNSルールの徹底を家庭に指導した 3 SNSルールを学級で指導・徹底した 2 SNS家庭ルールの作成を学級で指導した 1 SNS学校ルールを学級で指導した		4 SNSルールが定着した生徒が80%以上 3 SNSルールが定着した生徒が50%以上 2 SNSルールを意識している生徒が50%以上 1 SNSルールを意識している生徒が50%未満					
輝く未来	家庭・地域との連携を進め、将来の確かな夢をもち、夢を語れるような人格形成を図る。	家庭・地域との信頼関係を深めるために情報発信を行い、意見を求める。	学校・学年だよりの発行、ホームページの更新を毎月行い、読者意見に丁寧に対応する。	4 毎月発行・更新し、地域からの意見に対応した 3 学校・学年だよりとHP更新は毎月1回以上行った 2 学校・学年だよりは毎月1回以上発行した 1 学校だよりは毎月1回以上発行した		4 学校の教育活動に安心している保護者が90%以上 3 学校の教育活動に安心している保護者が80%以上 2 学校の教育活動に安心している保護者が60%以上 1 学校の教育活動に安心している保護者が60%未満					
		キャリア教育によって夢をもち、実現に向けて努力する生徒を育成する。	総合的な学習の時間及び進路学習を通して、将来について具体的に考えさせる。	4 将来の夢の実現に向けた計画づくりを指導した 3 将来の自分を考えさせる指導を行った 2 自分の良さや適正を知る指導を行った 1 働く意義や職業について考えさせる		4 夢に向けてキャリアプランを作った生徒が50%以上 3 将来の夢を具体的に考えた生徒が80%以上 2 将来の夢を見付けるために進路学習を行った 1 将来の夢を見付けるために進学先を考えた					
		9年間を見通した計画的な指導を行い、地域との関わりを深めていく。	福島中グループの小中連携教育における3つのスタンダードを定着する。	4 スタンダードを周知・徹底し、小学校との実践を深めた 3 スタンダードを徹底するために家庭協力を求めた 2 スタンダード定着に向けクラスで指導・徹底した 1 スタンダードの内容を生徒に理解させた		4 スタンダードを実践し定着した 3 スタンダードを生徒・家庭が実践した 2 スタンダードを家庭が理解できた 1 スタンダードを生徒が理解できた					

学校教育目標	すすんで学習に励む生徒 たくましい体力を身につけた生徒 規律と礼儀を重んじる生徒 すすんで働き、協力しあう生徒	【目指す学校像】	・真面目に努力する生徒が生き生きと活躍できる学校・自主・自立の精神を培うことができる学校・生徒・保護者・地域・教職員が誇りをもてる学校
		【目指す児童・生徒像】	・すすんで学習に励む生徒・たくましい体力を身につけた生徒・規律と礼儀を重んじる生徒・すすんで働き、協力しあう生徒
		【目指す教師像】	・親切、丁寧、コミュニケーション重視・全員一丸での組織対応・認めて褒める指導・チェックと改善・教育公務員の自覚・ライフワークバランス

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	全ての生徒に義務教育終了時に必要な基礎学力を定着させる学力保証の取組の充実	指導方法の工夫改善 学習意欲の向上と家庭学習の充実	ねらいの明示、導入の工夫、振り返り、授業評価を授業で実践する 『家庭学習の記録』を活用したり、宿題の出し方を工夫したりして家庭学習を定着させる	4 自己評価4段階平均値3.7以上		4 90%以上の生徒が先生方は授業を工夫していると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.6以上		3 80%～90%未満の生徒が先生方は授業を工夫していると回答					
豊かな心	多様な価値観の中で自身の判断力を磨き、心豊かに主体的に正しい判断をし行動できる人格の育成を目指す指導の充実	正しく判断し行動できる力の育成 生徒の主体的活動の充実	生徒の心に寄り添う丁寧な生活指導や道徳教育を充実させる 教育活動に他者と関わりながら主体的に判断する内容を取り入れる	4 自己評価4段階平均値3.4以上		4 90%以上の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.3以上		3 80%～90%未満の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答					
健やかな体	生き生きと豊かな社会生活を送るための基礎体力を身に付けさせる健康教育と体力向上の推進	基礎体力の向上 健康・安全に関する指導の充実	体育の授業や部活動、行事などを通じて基礎体力を向上させる 各学年・学級で状況に応じた健康・安全に関する日常的な指導を実施する	4 自己評価4段階平均値3.2以上		4 70%～80%未満の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.1以上		3 90%以上の生徒が思いやりの心をもって行動していると回答					
輝く未来	自己を見つめ自らの生き方を考え、変化の著しい社会を生き抜く力を身に付ける生涯学習の視点からの進路指導の充実	進路指導の充実 系統的な生き方指導の充実	生徒や保護者に寄り添い、親切丁寧な進路指導を実施する 三年間を通じて自己を見つめ、社会を知り、将来を考える指導を系統的に行う	4 自己評価4段階平均値3.5以上		4 90%以上の生徒が思いやりの心をもって行動していると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.4以上		3 80%～90%未満の生徒が思いやりの心をもって行動していると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.2未満		4 70%未満の生徒が善悪を判断できる力が身に付いていると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.1未満		3 90%以上の生徒が体力が身に付いてきたと回答					
				4 自己評価4段階平均値3.7以上		4 90%以上の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.6以上		3 80%～90%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.6未満		4 70%以上の生徒が先生方は適切にアドバイスをすると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.5未満		3 60%～70%未満の生徒が先生方は適切にアドバイスをすると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.7以上		4 90%以上の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.6未満		3 80%～90%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.5未満		4 50%～60%未満の生徒が先生方は適切にアドバイスをすると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.4未満		3 50%未満の生徒が先生方は適切にアドバイスをすると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.7未満		4 90%以上の生徒が自分の将来について考えることがあると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.6未満		3 80%～90%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.8未満		4 70%～80%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.7未満		3 70%～80%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.5未満		4 70%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.4未満		3 70%未満の生徒が安全や健康について学ぶことがあると回答					
				4 自己評価4段階平均値3.9未満		4 70%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答					
				3 自己評価4段階平均値3.8未満		3 70%未満の生徒が自分の将来について考えることがあると回答					

学校教育目標	人権尊重の精神を基調とし、広く国際社会において信頼と尊敬の得られる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を目指す。 ・美しい心・創造的な知性・たくましい体	ビジョン	【目指す学校像】	生徒にとっても教職員にとっても、さらには家庭・地域にとっても「楽しく」、「学び、集いあえる」学校の実現を目指す。 1 学校は「成長を実感できる場」である 2 学校は「自己実現できる場」である 3 学校は「夢や希望をはぐくむ場」である 4 学校は「安心して安全に生活できる場」である 5 学校は「『意外性』と『多様性』を生かしていく場」である
			【目指す児童・生徒像】	(美しい心)正しい判断力、強固な信念、創造性に富んだ実行力、寛容の心と協力の精神を養う (創造的な知性)自ら学ぶ力、社会の変化に主体的に対応できる能力、国際社会で活躍できる力、世界に貢献する態度を養う (たくましい体)均整がとれ、耐久性に富み、機敏性をもった健康でバランスのとれた体を育てる
			【目指す教師像】	【15歳の生徒の姿に責任をもつ教師】 1 生徒一人一人を大切にできる教師 (声を聴く、対話から導き出す) 2 1時間1時間の授業を大切にできる教師 (声を聴く、授業の質を向上する) 3 生徒・家庭・地域から信頼される教師 (声を聴く、自らの背中で範を示す) 4 「和」を重んじ、チームのために自己の力を発揮できる教師 (声を聴く、意思を統合する) 5 清泉中を愛する教師 (清泉プライド！)

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	基礎的・基本的な知識や技能の習得 思考力・判断力・表現力等を育成し、主体的に学ぶ態度の育成と学習意欲の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能の習得に向けた授業改善を図る。	明確な課題提示と家庭での学習状況を把握し授業に生かす。	4 個々の生徒の学習状況を把握し、指導の個別化・個性化を図っている。		4 授業が分かりやすいことへの肯定的評価85%以上					
				3 個々の生徒の学習状況を把握し、指導の個別化を図っている。		3 授業が分かりやすいことへの肯定的評価70%以上					
				2 個々の生徒の学習状況を把握し、授業や家庭学習の課題に生かしている。		2 授業が分かりやすいことへの肯定的評価50%以上					
				1 個々の生徒の学習状況が十分に把握されない。		1 授業が分かりやすいことへの肯定的評価50%未満					
				4 既習事項を生徒が自ら活用し、自ら課題を設定し、考えをまとめ表現する授業を行っている。		4 他者との話し合いや意見を発表することへの肯定的評価85%以上					
				3 既習事項を生徒が自ら活用し、課題に対して自ら考えをまとめ表現する授業を行っている。		3 他者との話し合いや意見を発表することへの肯定的評価70%以上					
				2 既習事項を活用し、課題に対して考えをまとめ表現する授業を行っている。		2 他者との話し合いや意見を発表することへの肯定的評価50%以上					
				1 生徒がどのように課題解決していくか理解できない授業となっている。		1 他者との話し合いや意見を発表することへの肯定的評価50%未満					
				4 生徒が学習のねらいを理解し、試行錯誤しながら課題解決する授業となっている。		4 意欲的に学習できるような授業を工夫していることへの肯定的評価85%以上					
				3 生徒が学習のねらいを理解し、課題解決を行う授業となっている。		3 意欲的に学習できるような授業を工夫していることへの肯定的評価70%以上					
				2 生徒が学習のねらいを理解し、学習に取り組む授業となっている。		2 意欲的に学習できるような授業を工夫していることへの肯定的評価50%以上					
				1 生徒が学習のねらいを十分に理解していない授業となっている。		1 意欲的に学習できるような授業を工夫していることへの肯定的評価50%未満					
豊かな心	落ち着いた学校生活の実現を図るとともに、自尊感情や自己肯定感を高め、豊かな心の育成を図る。	いじめ、不登校等、諸問題に対して組織的に対応し、見逃し「0」、未対応「0」とする。	学校いじめ対策委員会を毎週実施し、組織的に状況分析と対応方針を決定する。	4 全教職員が密着した生徒の変化を把握し、綿密な情報共有、組織的な対応が行えた。		4 学校はいじめの対応を行っていることへの肯定的な意見90%以上					
				3 教職員同士が連携し、情報共有および対応を図った。		3 学校はいじめの対応を行っていることへの肯定的な意見80%以上					
				2 担任等の担当者からの情報を基に、対応した。		2 学校はいじめの対応を行っていることへの肯定的な意見70%以上					
				1 不十分な対応があった。		1 学校はいじめの対応を行っていることへの肯定的な意見70%未満					
				4 社会や人との関わりの中で規範意識を育み、自己有用感を醸成している。		4 自己有用感に関わる評価で肯定的な意見85%以上					
				3 社会や人との関わりの中で、他者の気持ちも考えながら自己有用感を醸成している。		3 自己有用感に関わる評価で肯定的な意見70%以上					
				2 人との関わりの中で自己有用感を醸成している。		2 自己有用感に関わる評価で肯定的な意見50%以上					
				1 人と関わる学習活動が十分に実施できていない。		1 自己有用感に関わる評価で肯定的な意見50%未満					
				4 教科書とともに新聞等の情報も活用しながら他者の意見も踏まえ自らの考えを構築する場面がある。		4 学校は落ち着いた安心して生活できていることへの肯定的評価85%以上					
				3 教科書とともに新聞等の情報も活用しながら他者の意見も踏まえ自らの考えを構築する場面がある。		3 学校は落ち着いた安心して生活できていることへの肯定的評価70%以上					
				2 他者の意見も踏まえ自らの考えを構築する場面がある。		2 学校は落ち着いた安心して生活できていることへの肯定的評価50%以上					
				1 他者との関わりの中で自らの考えを構築していく場面が十分ではない。		1 学校は落ち着いた安心して生活できていることへの肯定的評価50%未満					
健やかな体	心身ともにたくましく、健やかな生徒の育成を図る。	体力向上と生涯にわたるスポーツに親しむ態度の育成	体育の授業、体育的行事や運動部活動を通してスポーツに親しむ。	4 体力向上について計画的に指導を行い成果をあげている。		4 生徒の体力向上への肯定的評価85%以上					
				3 体力向上について計画的に指導を行っている。		3 生徒の体力向上への肯定的評価70%以上					
				2 あまり行っていない		2 生徒の体力向上への肯定的評価50%以上					
				1 行っていない		1 生徒の体力向上への肯定的評価50%未満					
				4 各種年間指導計画に基づき十分な指導を行い成果をあげている。		4 食事や栄養についての知識を生活で生かしている85%以上					
				3 各種年間指導計画に基づき指導を行っている。		3 食事や栄養についての知識を生活で生かしている70%以上					
				2 各教科等で実施している。		2 食事や栄養についての知識を生活で生かしている50%以上					
				1 十分な指導が実施できていない。		1 食事や栄養についての知識を生活で生かしている50%未満					
				4 個別の支援計画の作成と評価、次の手立ての流れが検討している。		4 学校の相談体制について肯定的な意見85%以上					
				3 個別の指導・支援計画の実施と評価ができていない。		3 学校の相談体制について肯定的な意見70%以上					
				2 個別の指導計画を作成し指導場面で活用している。		2 学校の相談体制について肯定的な意見50%以上					
				1 個別の指導計画を十分に活用していない。		1 学校の相談体制について肯定的な意見50%未満					
輝く未来	生徒一人ひとりの夢と希望を育むために、3年間の見通しに立った進路指導の実現を図る。	人権教育に踏まえたキャリア教育の推進	生徒一人ひとりに寄り添い、生徒の可能性を引き出し、伸ばす教育を推進する。	4 人権の課題に触れながら自己理解が深み、自己の可能性も見出す学習活動がある。		4 自らの個性・特性への理解の肯定的評価85%以上					
				3 人権教育とキャリア教育を推進している。		3 自らの個性・特性への理解の肯定的評価70%以上					
				2 自己のよさや特性を考えキャリアプランを考える場面がある。		2 自らの個性・特性への理解の肯定的評価50%以上					
				1 自己のよさや特性を十分に考える場面が設定されていない。		1 自らの個性・特性への理解の肯定的評価50%未満					
				4 年間指導計画に沿って計画的に進路指導により成果をあげている。		4 将来について考えることへの肯定的評価85%以上					
				3 年間指導計画に沿って進路指導は実施している。		3 将来について考えることへの肯定的評価70%以上					
				2 年間指導計画に沿って進路指導を行っている。		2 将来について考えることへの肯定的評価50%以上					
				1 年間指導計画に沿って進路指導が実施できていない。		1 将来について考えることへの肯定的評価50%未満					
				4 学校生活における課題を自ら見つけ他者と関わりながら自己の役割を見出す取組を設定している。		4 自己の役割を果たそうとする評価で肯定的な意見85%以上					
				3 自らの役割を意識し、その責任を果たす取組を設定している。		3 自己の役割を果たそうとする評価で肯定的な意見70%以上					
				2 自己の役割を果たす取組にとどまっている。		2 自己の役割を果たそうとする評価で肯定的な意見50%以上					
				1 十分に自己の役割を果たす意識を醸成できていない。		1 自己の役割を果たそうとする評価で肯定的な意見50%未満					

学校教育目標	勉学 敬愛 至誠 健康	よく考え正しく判断できる人 人を敬愛し愛と慈しみのある人 誠実で責任感の強い人 健康で心身ともにたくましい人	【目指す学校像】	(1)安心して楽しく活動できる学校 (2)生きる力を育む学校 (3)家庭・地域とのつながりを大切にする学校
			【目指す児童・生徒像】	(1)主体的に学習する生徒 (2)相手のことを考えながら行動できる生徒 (3)共に心身を鍛える生徒
			【目指す教師像】	(1)生徒と正面から向かい合える教師 (2)豊かな人間性を備えた教師 (3)学び続ける教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策		
確かな学力	基礎・基本の定着	授業規律の確立	落ち着いた一日のスタートを切るための主体的な朝読書の取組	4 生徒が8:20分には朝読書をするように指導した95%以上達成	4	4 朝読書で毎日、8:20には集中して取り組んだ80%以上							
				3 生徒が8:20分には朝読書をするように指導した80%以上達成	3	3 朝読書で毎日、8:20には集中して取り組んだ70%以上							
				2 生徒が8:25分には朝読書をするように指導した95%以上達成	2	2 朝読書で毎日、8:25には集中して取り組んだ80%以上							
				1 生徒が8:25分には朝読書をするように指導した95%未満達成	1	1 朝読書で毎日、8:25には集中して取り組んだ80%未満							
				4 チャイム終了時に授業開始の号令実施90%以上	4	4 着席チャイムが、学期を通して守ることができた90%以上							
				3 チャイム終了時に授業開始の号令実施80%以上	3	3 着席チャイムが、学期を通して守ることができた80%以上							
		わかる授業、達成感・満足感のある授業の実践	生徒が見通しを持ち、授業で学んだことが分かる授業の実践	4 授業の目標・流れを示し、振り返り実施90%以上	4	4 授業の目標、一時間の流れを示し、振り返りをしている。90%以上							
				3 授業の目標・流れを示し、振り返り実施85%以上	3	3 授業の目標、一時間の流れを示し、振り返りをしている。80%以上							
				2 授業の目標・流れを示し、振り返り実施80%以上	2	2 授業の目標、一時間の流れを示し、振り返りをしている。70%以上							
				1 授業の目標・流れを示し、振り返り実施80%未満	1	1 授業の目標、一時間の流れを示し、振り返りをしている。70%未満							
				4 週案に授業の目標提示、授業の振り返りを実践90%以上	4	4 達成感、満足感がある。80%以上							
				3 週案に授業の目標提示、授業の振り返りを実践80%以上	3	3 達成感、満足感がある。70%以上							
豊かな心	豊かな情操の育成	主体的に規律を守る生徒の育成	教員・生徒ともに挨拶を主体的に実践及び生徒会活動の活性化	4 生徒が主体的に挨拶できるよう毎日指導を行った。100%	4	4 挨拶を、自分から進んで毎日できている。70%以上							
				3 生徒が主体的に挨拶できるよう毎日指導を行った。90%	3	3 挨拶を、自分から進んで毎日できている。60%以上							
				2 生徒が主体的に挨拶できるよう毎日指導を行った。80%	2	2 挨拶を、自分から進んで毎日できている。50%以上							
				1 生徒が主体的に挨拶できるよう毎日指導を行った。80%未満	1	1 挨拶を、自分から進んで毎日できている。50%未満							
				4 積極的に行った	4	4 清掃活動を、自ら進んできちんと行った90%以上							
				3 どちらかといえば積極的に取り組んだ	3	3 清掃活動を、自ら進んできちんと行った80%以上							
	主体的に行動できる生徒の育成	行事・委員会・係活動において、主体的に考え行動できるような指導・支援の推進	4 積極的に行った	4	4 行事・委員会・係活動に、自ら進んで積極的に参加できた。90%以上								
			3 どちらかといえば積極的に取り組んだ	3	3 行事・委員会・係活動に、自ら進んで積極的に参加できた。80%以上								
			2 どちらかといえば消極的になってしまった	2	2 行事・委員会・係活動に、自ら進んで積極的に参加できた。70%以上								
			1 消極的になってしまった	1	1 行事・委員会・係活動に、自ら進んで積極的に参加できた。70%未満								
			4 積極的に行った	4	4 自ら進んで日々の健康管理に努めた80%以上								
			3 どちらかといえば積極的に取り組んだ	3	3 自ら進んで日々の健康管理に努めた70%以上								
健やかな体	心と体の健康維持	主体的に健康管理のできる生徒の育成	主体的な健康管理を推進するための生徒会活動の活性化	4 積極的に行った	4	4 自ら進んで日々の健康管理に努めた80%以上							
				3 どちらかといえば積極的に取り組んだ	3	3 自ら進んで日々の健康管理に努めた70%以上							
				2 どちらかといえば消極的になってしまった	2	2 自ら進んで日々の健康管理に努めた60%以上							
	防災意識の高い生徒の育成	毎回の避難訓練において、防災意識を高める実践	4 積極的に行った	4	4 避難訓練の始まりから終わりまで真剣に行えた90%以上								
			3 どちらかといえば積極的に取り組んだ	3	3 避難訓練の始まりから終わりまで真剣に行えた80%以上								
			2 どちらかといえば消極的になってしまった	2	2 避難訓練の始まりから終わりまで真剣に行えた70%以上								
輝く未来	自立できる生徒の育成	他者理解を心がけ、人間関係における課題を見つけ、解決していく生徒の育成	行事や学級活動を通して、円滑な人間関係の創造	4 積極的に取り組んだ	4	4 行事・学級活動を通して、思いやりのある行動が取れた							
				3 どちらかといえば積極的に取り組んだ	3	3 行事・学級活動を通して、どちらかといえば思いやりのある行動が取れた							
				2 どちらかといえば消極的になってしまった	2	2 行事・学級活動を通して、どちらかといえば思いやりのある行動が取れなかった							
				1 消極的になってしまった	1	1 行事・学級活動を通して、思いやりのある行動が取れなかった							
				4 生徒が主体的に取り組めるよう積極的に指導した	4	4 将来の生き方について自ら進んで考えた90%以上							
				3 生徒が主体的に取り組めるよう積極的に指導した	3	3 将来の生き方について自ら進んで考えた80%以上							
	将来の生き方を考えられる生徒の育成	キャリアパスポート、職業調べ、職場体験、上級学校調べ、高校の先生の話聞く会等キャリア教育の充実	4 積極的に取り組んだ	4	4 将来の生き方について自ら進んで考えた90%以上								
			3 生徒が主体的に取り組むための指導がどちらかといえば消極的だった	3	3 将来の生き方について自ら進んで考えた80%以上								
			2 生徒が主体的に取り組むための指導がどちらかといえば消極的だった	2	2 将来の生き方について自ら進んで考えた70%以上								
			1 生徒が主体的に取り組むための指導が消極的だった	1	1 将来の生き方について自ら進んで考えた70%未満								

学校教育目標	進んで勉強しよう 思いやりのある人になろう 進んで心身をきたえよう	【目指す学校像】	1 安心して楽しく活動できる学校	2 生きる力を育む学校	3 家庭・地域との繋がりを大切にする学校
		【目指す児童・生徒像】	1 深く考え、主体的に学習する生徒	2 思いやりのある生徒	3 共に心身を鍛える生徒
		【目指す教師像】	1 生徒と正面から向き合える教師	2 豊かな人間性を世帯えた教師	3 学び続ける教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	基礎・基本の定着	授業規律の確立	教室で始業のチャイムを聞く実践	4 1チャイム終了までに授業開始した95%以上	4	4 2分前着席が、学期を通して守ることができた80%以上	4					
				3 1チャイム終了までに授業開始した90%以上	3	3 2分前着席が、学期を通して守ることができた70%以上	3					
				2 1チャイム終了までに授業開始した80%以上	2	2 2分前着席が、学期を通して守ることができた65%以上	2					
				1 1チャイム終了までに授業開始した80%未満	1	1 2分前着席が、学期を通して守ることができた65%未満	1					
		わかる授業、達成感・満足感のある授業	生徒が見通しをもち、授業で学んだことが分かる指導の実践	4 1授業の目標・流れを示し振り返りを行った90%以上	4	4 1授業の目標、1時間の流れを伝えてきている80%以上	4					
				3 1授業の目標・流れを示し振り返りを行った85%以上	3	3 1授業の目標、1時間の流れを伝えてきている75%以上	3					
				2 1授業の目標・流れを示し振り返りを行った80%以上	2	2 1授業の目標、1時間の流れを伝えてきている70%以上	2					
				1 1授業の目標・流れを示し振り返りを行った80%未満	1	1 1授業の目標、1時間の流れを伝えてきている70%以上未満	1					
		教育のユニバーサルデザインを探究した授業の実践		4 1生徒が分かった、できたという達成感満足感もてるよう授業を工夫した80%以上	4	4 1分かった、できたという達成感、満足感がある80%以上	4					
				3 1生徒が分かった、できたという達成感満足感もてるよう授業を工夫した75%以上	3	3 1分かった、できたという達成感、満足感がある70%以上	3					
				2 1生徒が分かった、できたという達成感満足感もてるよう授業を工夫した70%以上	2	2 1分かった、できたという達成感、満足感がある60%以上	2					
				1 1生徒が分かった、できたという達成感満足感もてるよう授業を工夫した70%未満	1	1 1分かった、できたという達成感、満足感がある60%未満	1					
豊かな心	豊かな情操の育成	自ら規律を守れる生徒の育成	全校で取り組む挨拶の実践	4 1生徒が主体的に挨拶ができるよう指導を行った95%以上	4	4 1挨拶を自ら進んでほぼ毎日できている75%以上	4					
				3 1生徒が主体的に挨拶ができるよう指導を行った90%以上	3	3 1挨拶を自ら進んでほぼ毎日できている70%以上	3					
				2 1生徒が主体的に挨拶ができるよう指導を行った85%以上	2	2 1挨拶を自ら進んでほぼ毎日できている65%以上	2					
				1 1生徒が主体的に挨拶ができるよう指導を行った85%未満	1	1 1挨拶を自ら進んでほぼ毎日できている65%未満	1					
		全教員による生活規律の徹底		4 1頭髪・身だしなみについて適切に指導を行った90%以上	4	4 1ほぼ毎日守れている95%以上	4					
				3 1頭髪・身だしなみについて適切に指導を行った85%以上	3	3 1ほぼ毎日守れている90%以上	3					
				2 1頭髪・身だしなみについて適切に指導を行った80%以上	2	2 1ほぼ毎日守れている85%以上	2					
				1 1頭髪・身だしなみについて適切に指導を行った80%未満	1	1 1ほぼ毎日守れている85%未満	1					
		主体的に行動できる生徒の育成	学級活動・行事・生徒会活動・部活動等において主体的に考え行動できるような指導・支援の推進	4 1生徒の主体性を育む活動をした90%以上	4	4 1行事・委員会係活動等に自ら進んで積極的に参加できた80%以上	4					
				3 1生徒の主体性を育む活動をした85%以上	3	3 1行事・委員会係活動等に自ら進んで積極的に参加できた75%以上	3					
				2 1生徒の主体性を育む活動をした80%以上	2	2 1行事・委員会係活動等に自ら進んで積極的に参加できた70%以上	2					
				1 1生徒の主体性を育む活動をした80%未満	1	1 1行事・委員会係活動等に自ら進んで積極的に参加できた70%未満	1					
健やかな体	心と体の健康維持	自ら健康管理のできる生徒の育成	主体的な健康管理の推進する生徒会活動の活性化	4 1生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ100%	4	4 1自ら進んで日々の健康管理に努めた65%以上	4					
				3 1生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ95%	3	3 1自ら進んで日々の健康管理に努めた60%以上	3					
				2 1生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ90%	2	2 1自ら進んで日々の健康管理に努めた55%以上	2					
				1 1生徒が主体的に健康管理できるよう日々取り組んだ90%未満	1	1 1自ら進んで日々の健康管理に努めた55%未満	1					
		防災意識の高い生徒の育成	毎月の避難訓練における意識の向上と命を守る指導の徹底	4 1防災意識を高める指導を積極的に行った95%以上	4	4 1避難訓練の始めから終わりまで真剣に行えた95%以上	4					
				3 1防災意識を高める指導を積極的に行った90%以上	3	3 1避難訓練の始めから終わりまで真剣に行えた85%以上	3					
				2 1防災意識を高める指導を積極的に行った85%以上	2	2 1避難訓練の始めから終わりまで真剣に行えた75%以上	2					
				1 1防災意識を高める指導を積極的に行った85%未満	1	1 1避難訓練の始めから終わりまで真剣に行えた75%未満	1					
		生徒自らの望ましい食習慣、食生活を向上させる指導	毎朝の健康観察票による健康チェックの実践	4 1毎朝の健康チェックを確実に行った100%	4	4 1朝食を毎日食べている95%以上	4					
				3 1毎朝の健康チェックを確実に行った95%以上	3	3 1朝食を毎日食べている90%以上	3					
				2 1毎朝の健康チェックを確実に行った90%以上	2	2 1朝食を毎日食べている80%以上	2					
				1 1毎朝の健康チェックを確実に行った90%未満	1	1 1朝食を毎日食べている80%未満	1					
輝く未来	自立できる生徒の育成	他者理解を心掛け人間関係における課題を見つけ解決していく生徒の育成	行事や学級活動による円滑な人間関係の構築	4 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した95%以上	4	4 1行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた60%以上	4					
				3 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した90%以上	3	3 1行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた55%以上	3					
				2 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%以上	2	2 1行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた50%以上	2					
				1 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%未満	1	1 1行事、学級活動を通して思いやりのある行動がとれた50%未満	1					
				4 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した95%以上	4	4 1良好な人間関係形成に意欲的に取り組んだ50%以上	4					
				3 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した90%以上	3	3 1良好な人間関係形成に意欲的に取り組んだ55%以上	3					
				2 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%以上	2	2 1良好な人間関係形成に意欲的に取り組んだ60%以上	2					
				1 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%未満	1	1 1良好な人間関係形成に意欲的に取り組んだ50%未満	1					
		来の生き方を考えられる生徒の育成	キャリアパスポート、職業調べ、職場体験、上級学校調べ等キャリア教育の充実	4 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した95%以上	4	4 1将来の生き方について自ら進んで考えた80%以上	4					
				3 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した90%以上	3	3 1将来の生き方について自ら進んで考えた75%以上	3					
				2 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%以上	2	2 1将来の生き方について自ら進んで考えた70%以上	2					
				1 1生徒が主体的に取り組めるよう指導した85%未満	1	1 1将来の生き方について自ら進んで考えた70%未満	1					